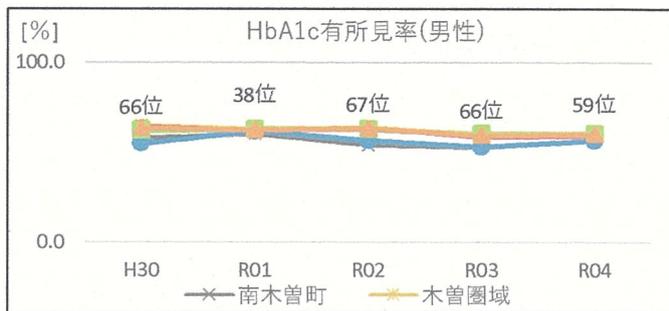


(8)HbA1c ※5.6以上

(総数・性別)

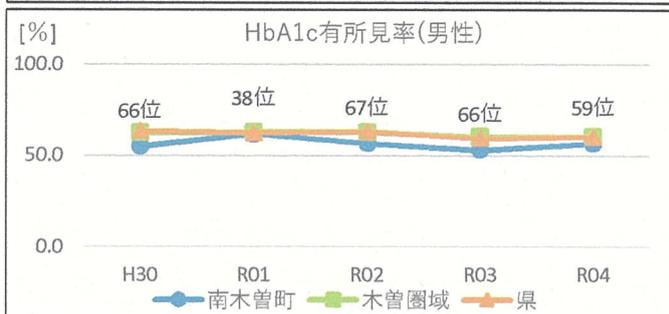
総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	58.2	60.2	53.9	52.7	55.9
木曽圏域	65.0	63.2	63.7	59.3	58.8
県	64.6	62.8	63.5	58.1	59.0



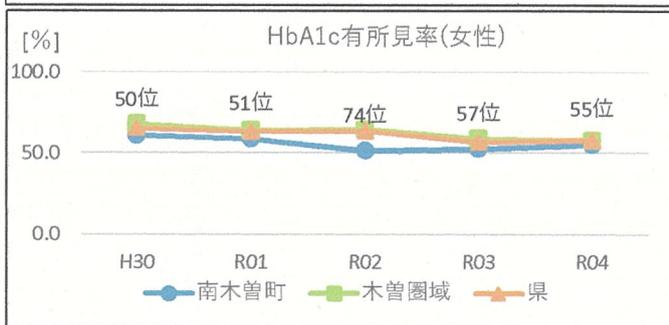
男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	55.0	61.8	56.7	53.0	56.6
木曽圏域	62.2	62.6	62.7	60.1	60.1
県	63.6	62.3	63.4	59.4	60.3



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	61.0	58.9	51.4	52.5	55.3
木曽圏域	67.5	63.8	64.5	58.7	57.6
県	65.4	63.2	63.6	57.0	58.0



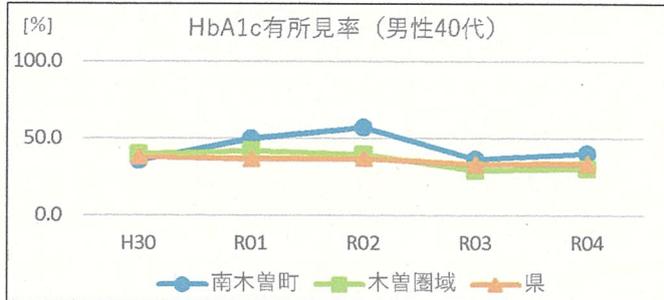
HbA1c有所見者の割合は木曽圏域、県より低い水準で横ばいに推移しており、令和4年度は県より3.1%低い55.9%で県内順位は60位となっている。

男女別では、男性は木曽圏域、県より低い水準で横ばいに推移しており、令和4年度は県より3.7%低い56.6%で県内順位は59位となっている。女性も木曽圏域、県より低い水準で横ばいに推移しており、令和4年度は県より2.7%低い55.3%で県内順位は55位となっている。

(性・年代別)☆

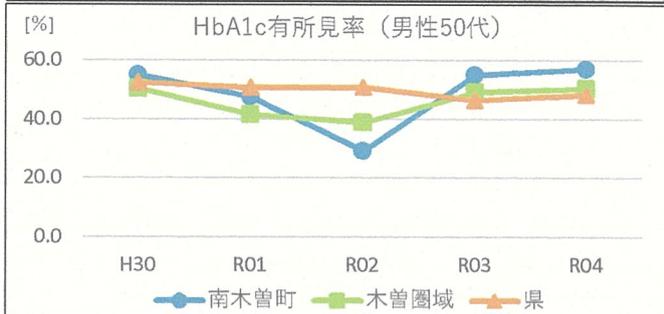
男性40代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	35.7	50.0	57.1	36.4	40.0
木曾圏域	39.7	41.9	39.4	29.2	30.3
県	38.1	36.6	37.1	33.2	33.9



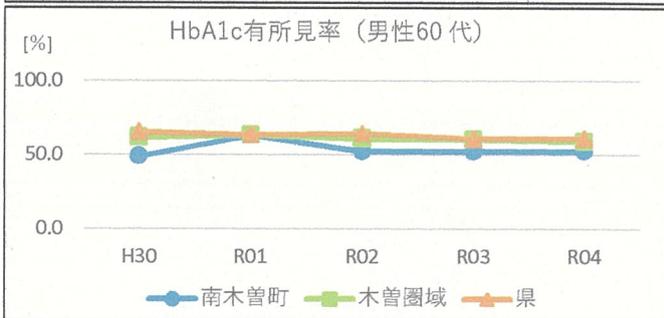
男性50代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	55.0	47.6	29.2	55.0	57.1
木曾圏域	50.4	41.6	38.8	49.1	50.4
県	52.5	50.8	50.9	46.5	48.3



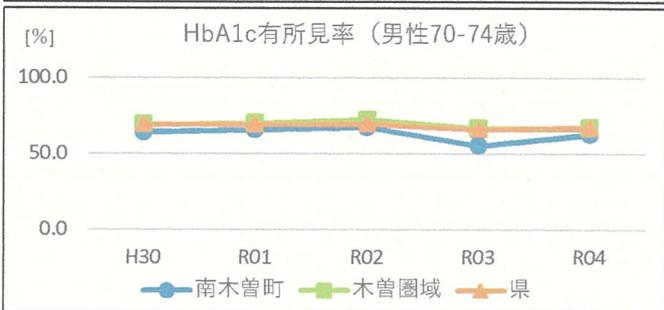
男性60代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	49.0	63.3	52.4	52.1	52.6
木曾圏域	61.8	63.3	60.8	60.0	58.8
県	65.5	63.6	64.4	61.0	61.4



男性70-74歳

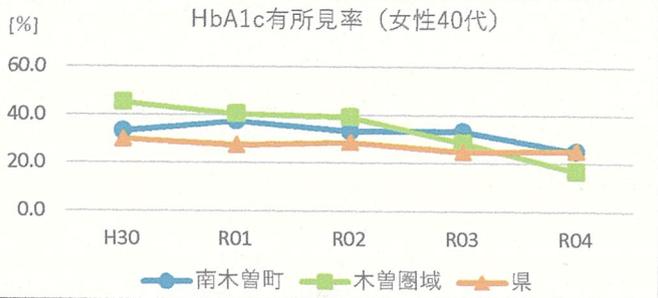
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	64.2	65.9	67.4	55.4	62.8
木曾圏域	69.2	70.0	72.4	66.4	67.1
県	69.6	69.1	69.8	66.2	67.5



女性40代

[%]

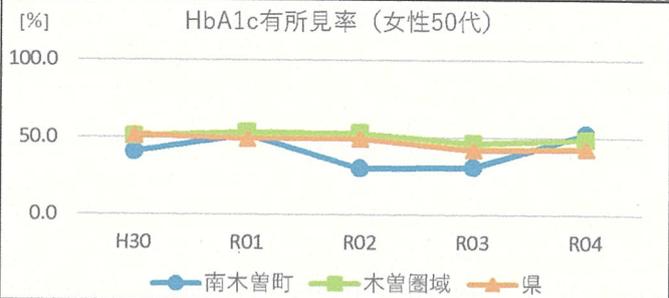
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	33.3	37.5	33.3	33.3	25.0
木曾圏域	45.1	40.3	39.1	28.6	16.7
県	30.0	27.6	28.7	24.9	25.3



女性50代

[%]

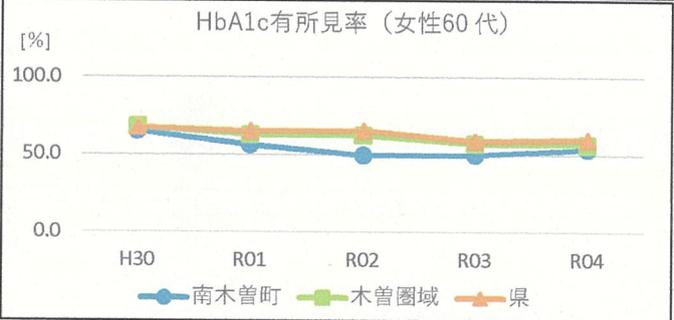
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	40.9	52.0	30.0	30.8	52.6
木曾圏域	50.8	53.2	52.7	46.1	49.0
県	52.0	49.3	49.2	42.1	42.8



女性60代

[%]

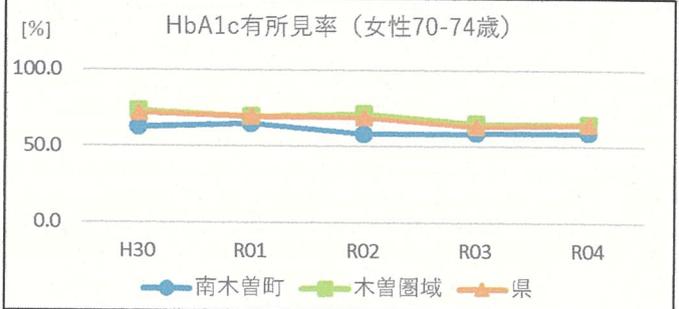
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	65.1	56.3	49.5	50.0	53.5
木曾圏域	67.9	62.7	62.4	56.8	56.4
県	67.6	65.4	65.7	58.8	59.9



女性70-74歳

[%]

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	62.6	65.0	58.3	58.8	59.4
木曾圏域	73.4	69.6	71.1	65.1	64.4
県	72.1	69.8	69.3	63.4	64.5



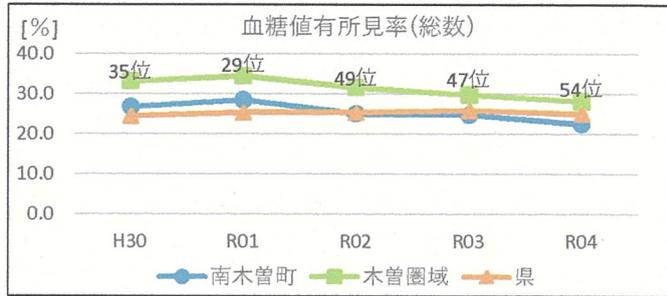
(9)空腹時血糖値 ※100以上

(総数・性別)

総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	26.8	28.5	25.1	24.8	22.5
木曾圏域	33.1	34.4	31.5	29.7	28.1
県	24.5	25.4	25.4	25.9	25.1

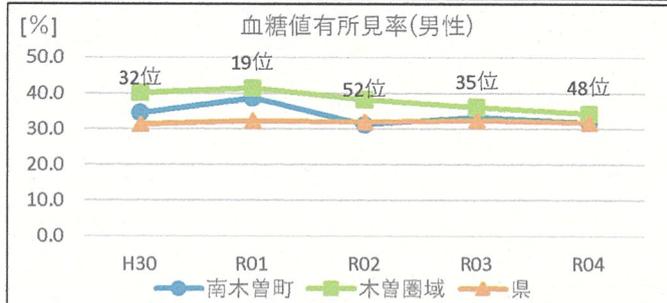
[%]



男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	34.5	38.7	31.3	33.5	31.8
木曾圏域	40.1	41.4	38.2	36.2	34.3
県	31.4	32.3	32.0	32.5	31.8

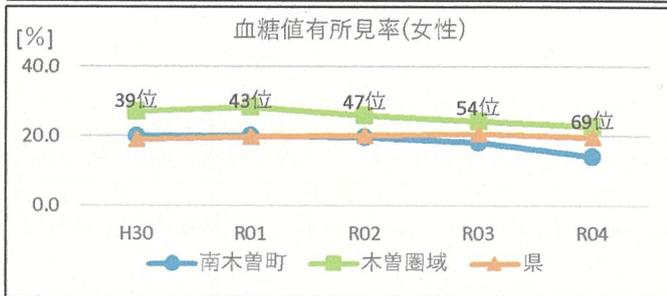
[%]



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	20.1	20.2	19.7	18.2	14.2
木曾圏域	27.1	28.3	25.9	24.3	22.8
県	19.1	19.9	20.2	20.7	19.7

[%]



血糖値有所見者の割合は令和元年度以降減少傾向であり、令和4年度は令和元年度から6.0%減少し22.5%で県内順位は54位となり、木曾圏域、県より低い値になっている。

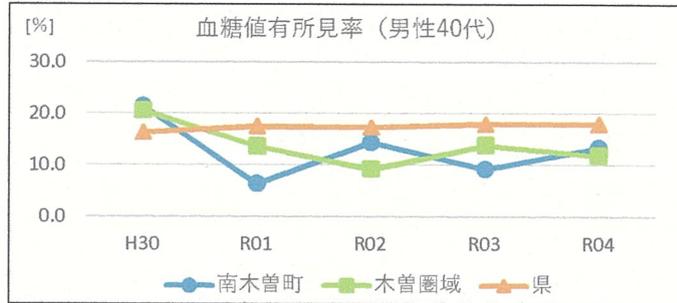
男女別では、男性は木曾圏域より低い水準で横ばいに推移しており、令和4年度は県と同じ31.8%で県内順位は48位となっている。女性も木曾圏域より低い水準で推移し、減少傾向であり、令和4年度は平成30年度から5.9%低下し、14.2%で県内順位は69位となっている。

(性・年代別)☆

男性40代

[%]

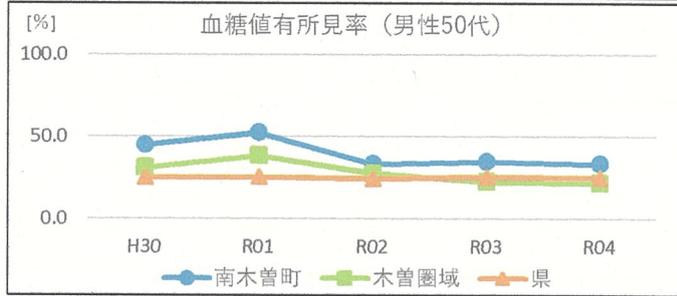
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	21.4	6.3	14.3	9.1	13.3
木曾圏域	20.5	13.5	9.1	13.8	11.8
県	16.3	17.5	17.3	18.0	17.9



男性50代

[%]

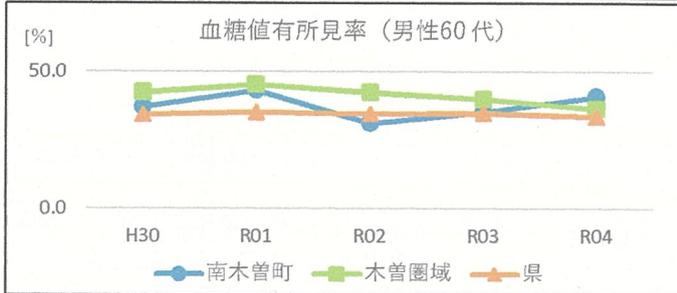
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	45.0	52.4	33.3	35.0	33.3
木曾圏域	31.1	38.4	27.6	22.4	21.7
県	25.2	25.6	24.5	25.7	25.1



男性60代

[%]

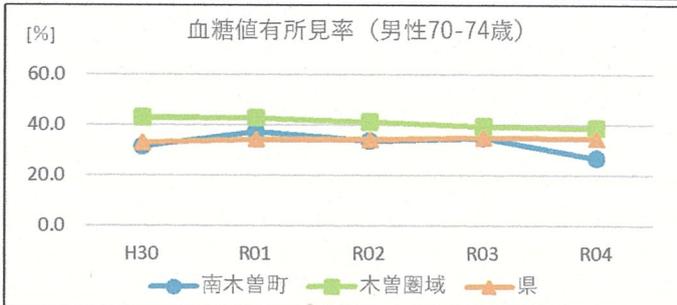
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	37.0	43.0	31.0	35.2	40.8
木曾圏域	42.3	45.1	42.3	39.7	36.3
県	34.2	35.1	34.4	34.8	33.5



男性70-74歳

[%]

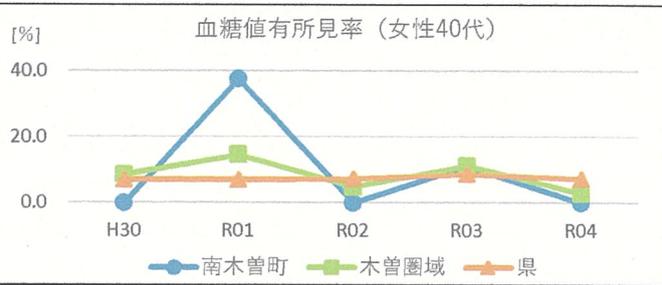
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	31.6	37.5	33.7	34.9	26.7
木曾圏域	43.1	42.7	41.2	39.5	38.7
県	33.2	34.5	34.2	35.2	34.7



女性40代

[%]

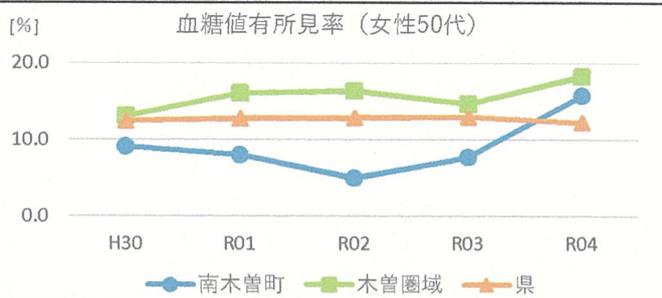
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	0.0	37.5	0.0	11.1	0.0
木曾圏域	8.5	14.5	4.7	11.1	2.8
県	7.0	7.0	7.3	8.7	7.3



女性50代

[%]

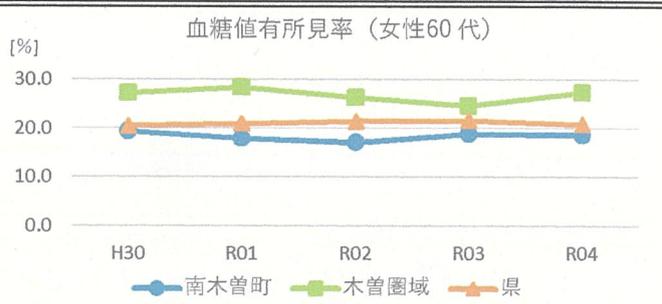
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	9.1	8.0	5.0	7.7	15.8
木曾圏域	13.1	16.1	16.4	14.7	18.3
県	12.5	12.8	12.9	13.0	12.3



女性60代

[%]

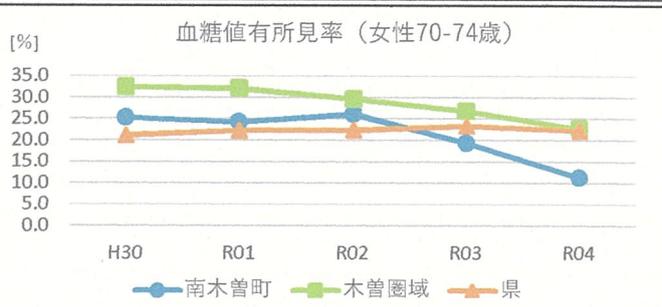
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	19.4	17.9	17.1	18.9	18.6
木曾圏域	27.2	28.4	26.3	24.6	27.3
県	20.5	21.0	21.4	21.6	20.8



女性70-74歳

[%]

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	25.3	24.3	26.1	19.3	11.3
木曾圏域	32.4	32.1	29.6	26.8	22.6
県	21.2	22.3	22.4	23.3	22.3

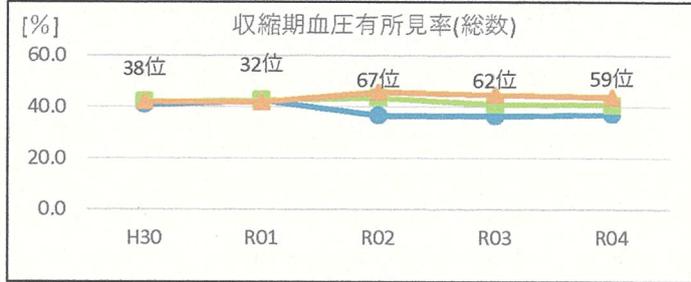


(10) 収縮期血圧 ※130以上

(総数・性別)

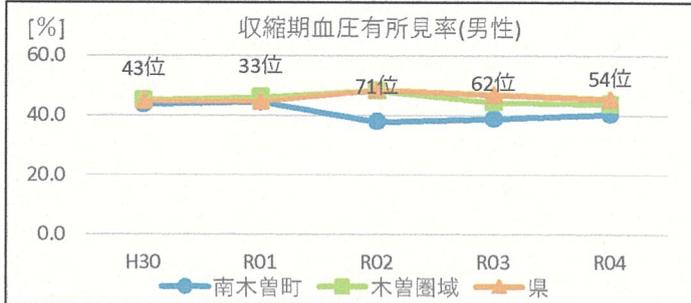
総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	41.0	42.5	36.7	36.5	37.2
木曽圏域	42.2	42.5	43.6	41.0	40.8
県	42.0	41.9	45.9	44.8	43.8



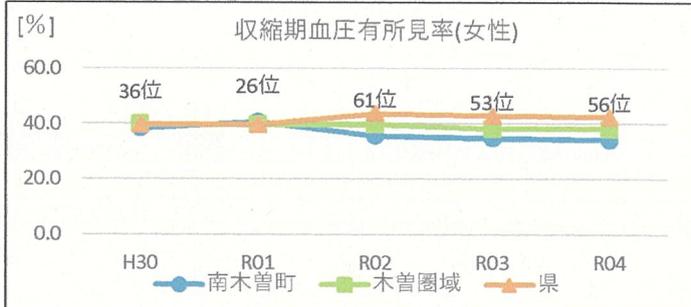
男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	43.7	44.6	37.8	38.9	40.4
木曽圏域	45.1	46.1	48.3	44.4	43.8
県	44.9	44.8	48.6	47.1	45.4



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	38.6	40.7	35.7	34.7	34.2
木曽圏域	39.7	39.5	39.7	38.2	38.1
県	39.7	39.7	43.7	43.0	42.5



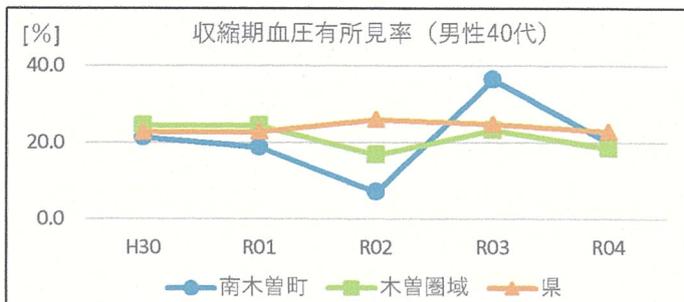
収縮期血圧有所見者の割合は令和2年以降横ばい傾向で、令和元年度まで木曽圏域、県と同水準で推移していたが、令和2年度以降は木曽圏域、県より低い水準で推移しており、令和4年度は県より6.6%低い37.2%で県内順位は59位となっている。

男女別では、男性は横ばい傾向で、令和元年度まで木曽圏域、県と同水準で推移していたが、令和2年度以降は木曽圏域、県より低い水準で推移している。令和4年度は県より5.0%低い40.4%で県内順位は54位となっている。女性は令和元年度以降減少傾向で令和2年度以降は木曽圏域、県より低い水準で推移している。令和4年度は県より8.3%低い34.2%で県内順位は56位となっている。

(性・年代別)☆

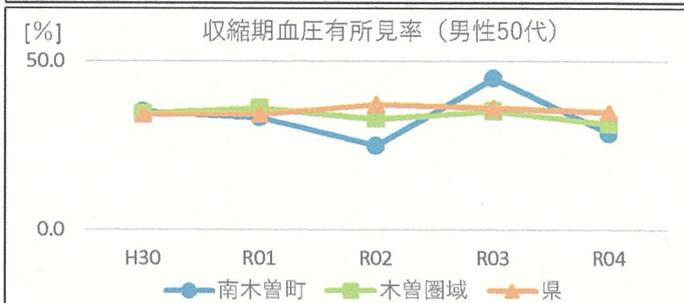
男性40代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	21.4	18.8	7.1	36.4	20.0
木曾圏域	24.4	24.3	16.7	23.1	18.4
県	22.7	22.9	26.0	24.8	22.8



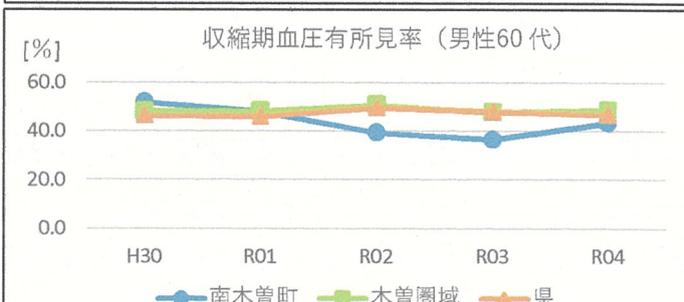
男性50代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	35.0	33.3	25.0	45.0	28.6
木曾圏域	34.5	36.0	32.8	35.3	31.3
県	34.2	34.2	37.3	36.3	34.9



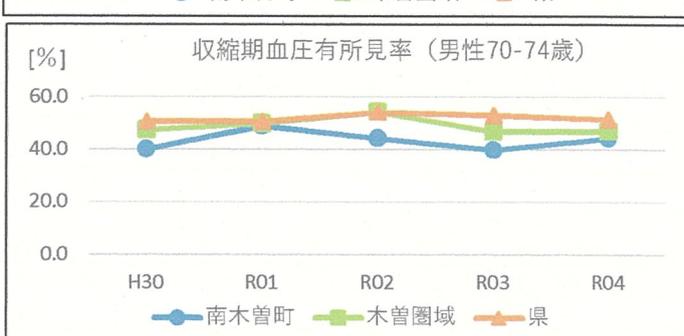
男性60代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	52.0	48.1	39.3	36.6	43.4
木曾圏域	48.3	48.1	50.7	47.7	48.6
県	46.5	46.1	49.7	48.1	46.7



男性70-74歳

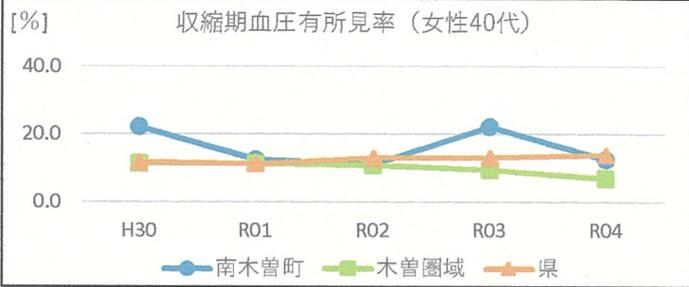
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	40.0	48.9	44.2	39.8	44.2
木曾圏域	47.4	49.8	54.1	46.7	46.8
県	50.6	50.6	54.2	53.0	51.5



女性40代

[%]

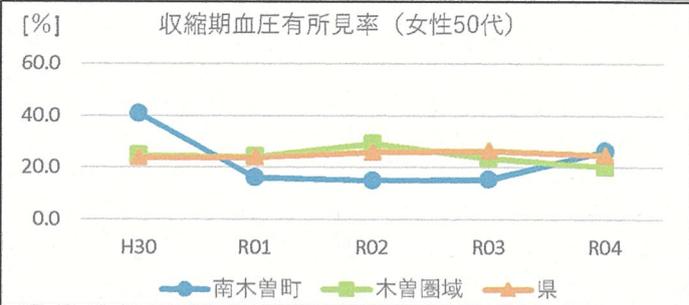
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	22.2	12.5	11.1	22.2	12.5
木曾圏域	11.3	11.3	10.9	9.5	6.9
県	11.8	11.3	13.0	13.2	14.0



女性50代

[%]

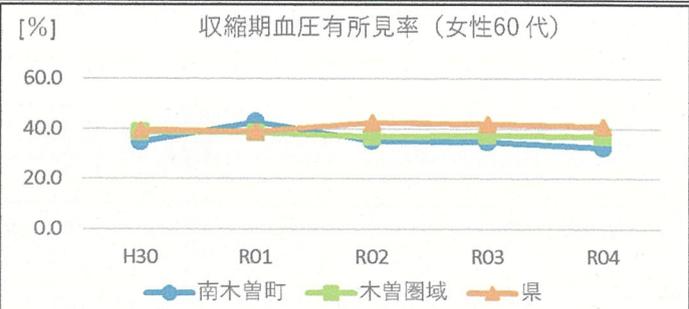
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	40.9	16.0	15.0	15.4	26.3
木曾圏域	24.6	24.2	29.1	23.5	20.2
県	23.8	23.9	25.8	26.5	24.8



女性60代

[%]

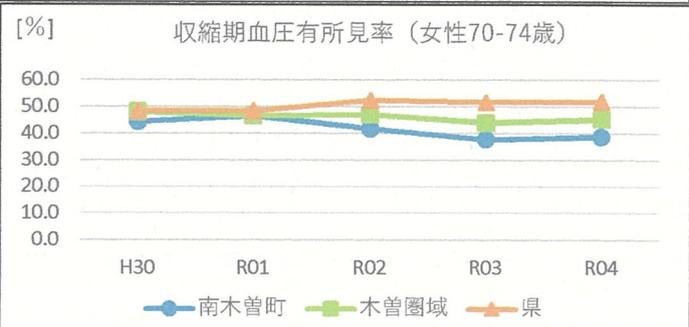
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	34.9	42.9	35.2	34.9	32.6
木曾圏域	38.7	38.5	36.9	37.3	36.9
県	39.7	39.0	42.6	42.0	41.0



女性70-74歳

[%]

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	44.4	46.6	41.7	37.7	38.7
木曾圏域	48.0	46.5	47.0	44.0	45.3
県	48.4	48.4	52.5	51.8	51.9

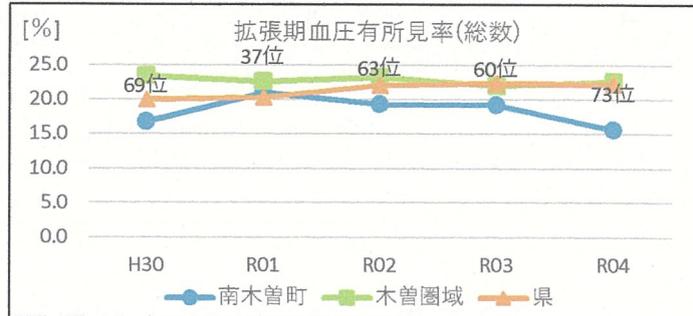


(11) 拡張期血圧 ※85以上

(総数・性別)

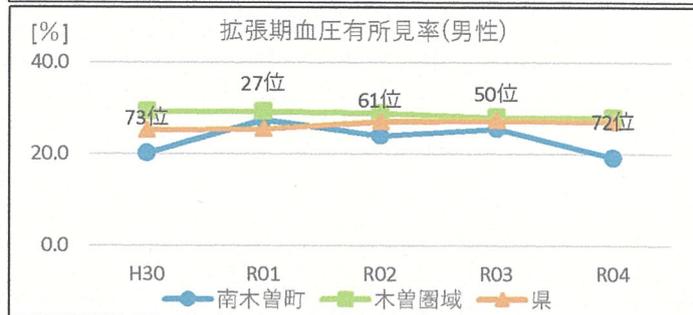
総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	16.8	21.0	19.3	19.2	15.6
木曾圏域	23.4	22.6	23.2	22.0	22.6
県	20.0	20.3	22.1	22.4	22.2



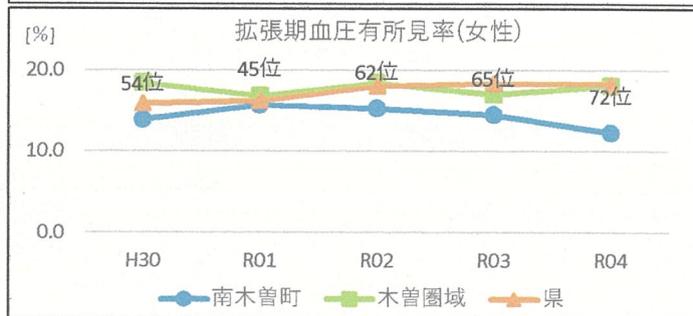
男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	20.1	27.5	24.0	25.4	19.2
木曾圏域	29.2	29.3	28.9	28.0	27.8
県	25.2	25.4	27.1	27.3	27.0



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	13.9	15.7	15.3	14.5	12.3
木曾圏域	18.4	16.8	18.4	17.0	18.1
県	15.9	16.2	18.1	18.4	18.3



拡張期血圧有所見者の割合は令和元年度以降減少傾向で、令和2年度以降は木曾圏域、県より低い水準で推移しており、令和4年度は令和元年度から5.4%減少し、15.6%で県内順位は73位となっている。

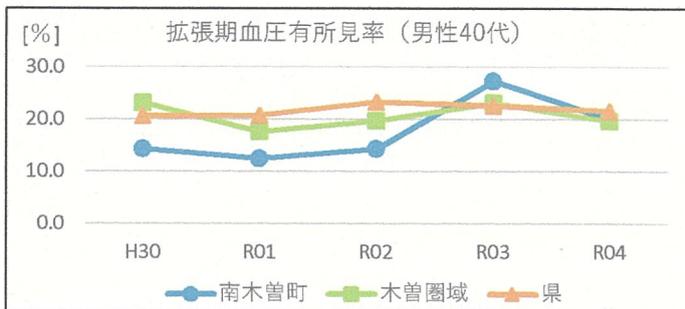
男女別では、男性は横ばい傾向で令和2年度以降は木曾圏域、県より低い水準で推移しており、令和4年度は県より7.8%低い19.2%で県内順位は72位となっている。女性は木曾圏域、県より低い水準で推移しており、令和元年度以降減少傾向で令和元年度から令和4年度にかけて3.4%減少し12.3%で県内順位は72位となっている。

(性・年代別) ☆

男性40代

[%]

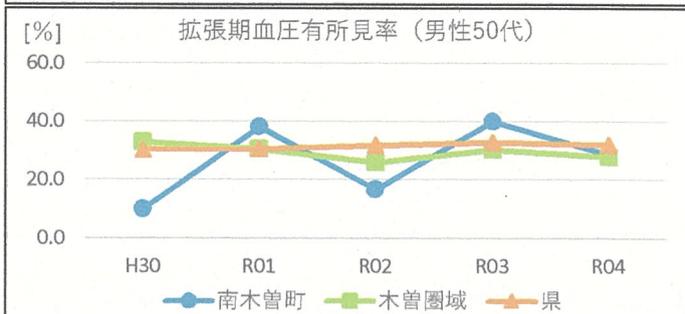
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	14.3	12.5	14.3	27.3	20.0
木曾圏域	23.1	17.6	19.7	23.1	19.7
県	20.6	20.7	23.3	22.6	21.6



男性50代

[%]

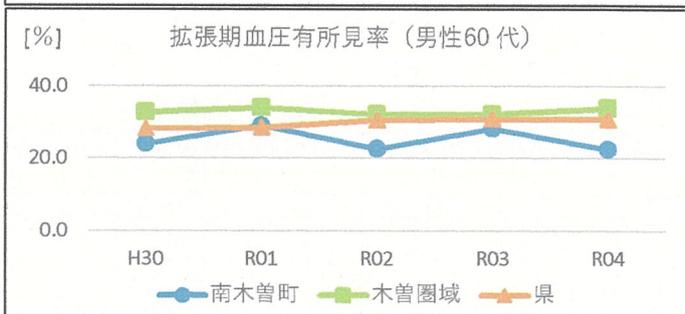
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	10.0	38.1	16.7	40.0	28.6
木曾圏域	32.8	30.4	25.9	30.2	27.8
県	30.3	30.7	31.9	32.8	32.0



男性60代

[%]

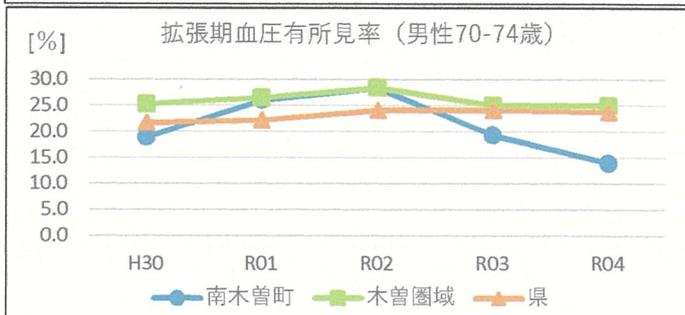
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	24.0	29.1	22.6	28.2	22.4
木曾圏域	32.7	34.0	32.1	32.3	33.8
県	28.3	28.6	30.6	31.0	30.8



男性70-74歳

[%]

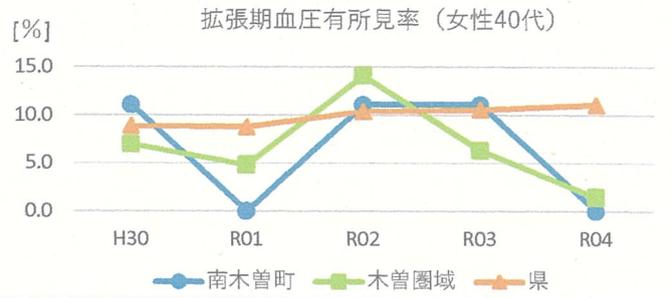
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	18.9	26.1	28.4	19.3	14.0
木曾圏域	25.3	26.5	28.4	25.1	25.0
県	21.7	22.2	24.1	24.2	23.8



女性40代

[%]

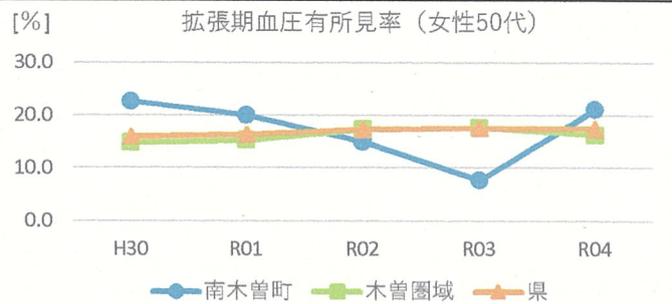
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0
木曾圏域	7.0	4.8	14.1	6.3	1.4
県	8.9	8.8	10.4	10.6	11.1



女性50代

[%]

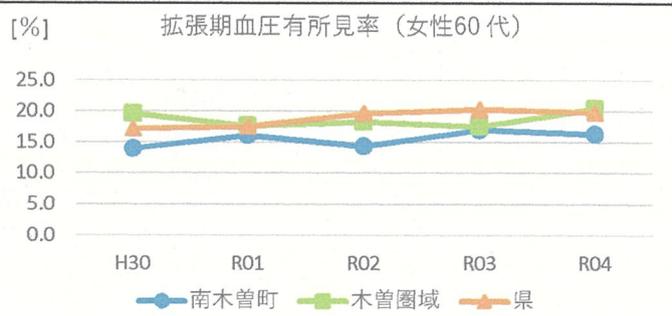
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	22.7	20.0	15.0	7.7	21.1
木曾圏域	14.8	15.3	17.3	17.6	16.3
県	16.0	16.4	17.4	17.6	17.5



女性60代

[%]

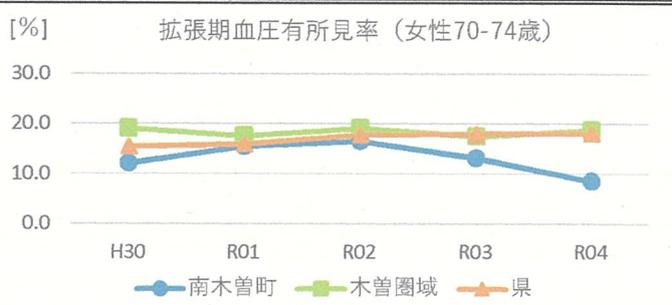
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	14.0	16.1	14.3	17.0	16.3
木曾圏域	19.6	17.6	18.3	17.5	20.4
県	17.2	17.5	19.7	20.3	19.9



女性70-74歳

[%]

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	12.1	15.5	16.5	13.2	8.5
木曾圏域	19.1	17.6	19.1	17.5	18.7
県	15.5	15.9	17.8	18.0	18.2

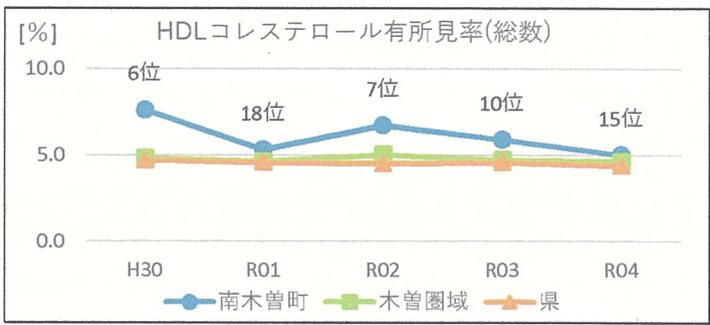


(12)HDLコレステロール ※40未満

(総数・性別)

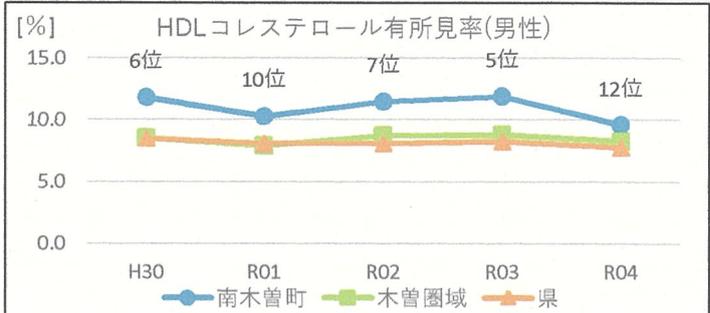
総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	7.6	5.3	6.7	5.9	5.0
木曽圏域	4.8	4.6	5.0	4.7	4.6
県	4.7	4.6	4.5	4.6	4.4



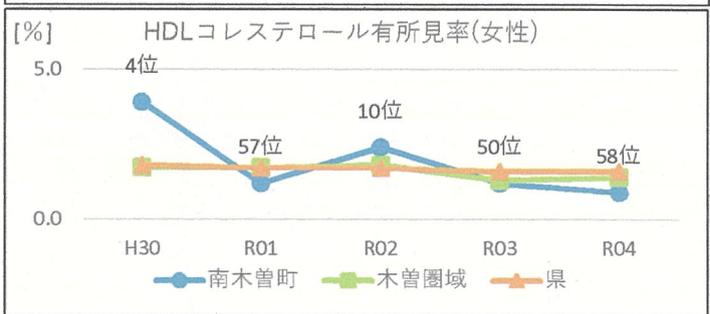
男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	11.8	10.3	11.5	11.9	9.6
木曽圏域	8.5	7.9	8.7	8.8	8.3
県	8.5	8.1	8.1	8.3	7.8



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	3.9	1.2	2.4	1.2	0.9
木曽圏域	1.7	1.7	1.8	1.3	1.4
県	1.8	1.7	1.7	1.6	1.6



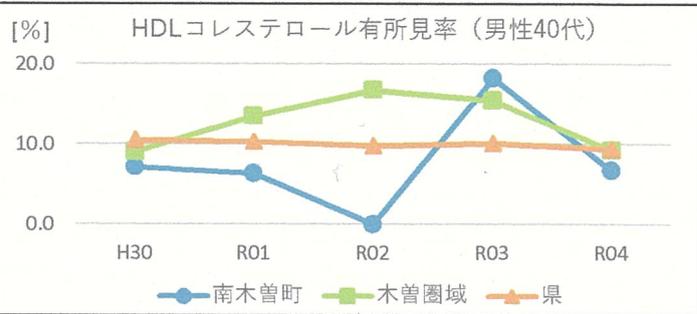
HDLコレステロール有所見者の割合は、令和2年以降は減少傾向であり、令和4年度は平成30年度から2.6%減少し5.0%で県内順位は15位となっているが、過去5年間木曽圏域、県より高い水準で推移している。

男女別では、男性は木曽圏域、県より高水準で横ばいに推移しているが令和4年度は平成30年度から2.2%減少し9.6%で、県内順位は6位から12位に低下している。女性は過去5年間の数値の増減はあるが、減少傾向で平成30年度から令和4年度にかけて3.0%減少し0.9%で、県内順位は4位から58位に低下している。平成30年度と令和2年度は木曽圏域、県より高い水準となっていたが、令和3年度以降は木曽圏域、県より低い水準で推移している。

(性・年代別)☆

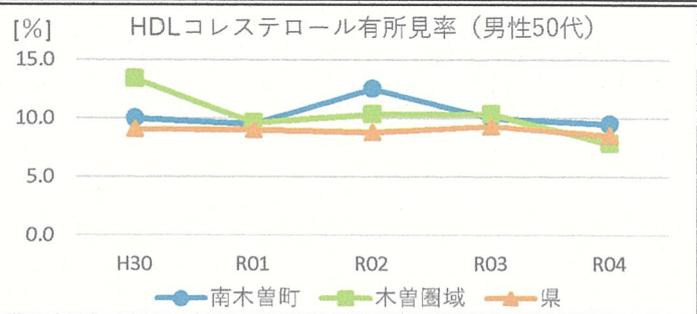
男性40代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	7.1	6.3	0.0	18.2	6.7
木曽圏域	9.0	13.5	16.7	15.4	9.2
県	10.5	10.3	9.8	10.1	9.4



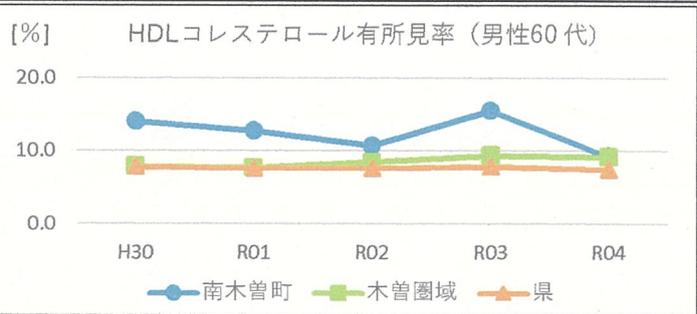
男性50代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	10.0	9.5	12.5	10.0	9.5
木曽圏域	13.4	9.6	10.3	10.3	7.8
県	9.1	9.0	8.8	9.3	8.5



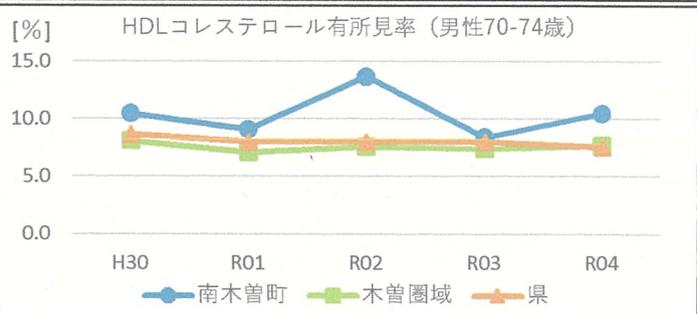
男性60代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	14.0	12.7	10.7	15.5	9.2
木曽圏域	7.8	7.6	8.4	9.3	9.1
県	7.8	7.6	7.6	7.8	7.4



男性70-74歳

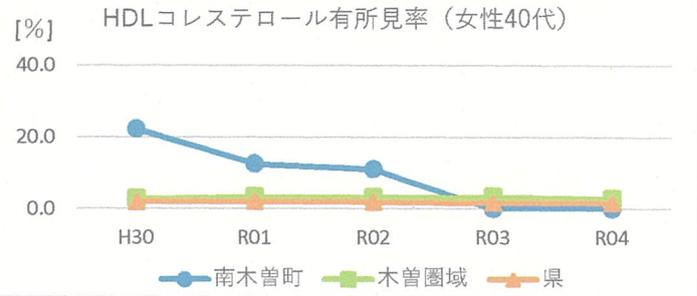
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	10.5	9.1	13.7	8.4	10.5
木曽圏域	8.1	7.1	7.6	7.4	7.7
県	8.7	8.0	8.0	8.0	7.6



女性40代

[%]

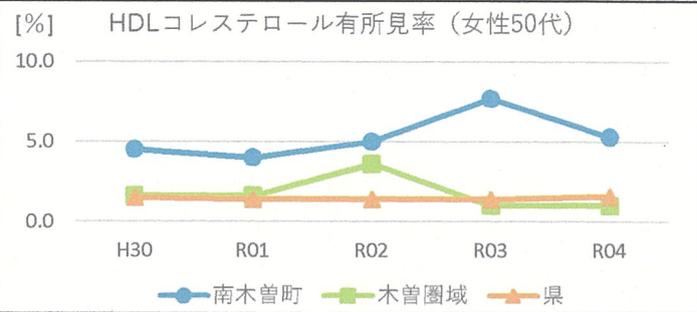
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	22.2	12.5	11.1	0.0	0.0
木曾圏域	2.8	3.2	3.1	3.2	2.8
県	2.0	2.1	2.0	1.6	1.7



女性50代

[%]

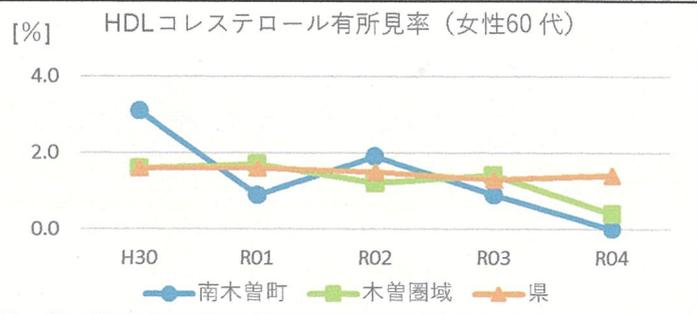
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	4.5	4.0	5.0	7.7	5.3
木曾圏域	1.6	1.6	3.6	1.0	1.0
県	1.5	1.4	1.4	1.4	1.6



女性60代

[%]

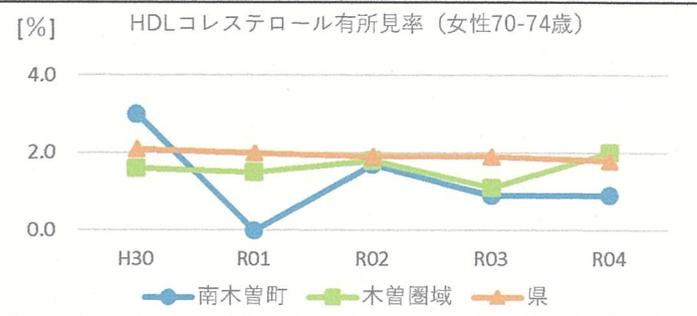
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	3.1	0.9	1.9	0.9	0.0
木曾圏域	1.6	1.7	1.2	1.4	0.4
県	1.6	1.6	1.5	1.3	1.4



女性70-74歳

[%]

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	3.0	0.0	1.7	0.9	0.9
木曾圏域	1.6	1.5	1.8	1.1	2.0
県	2.1	2.0	1.9	1.9	1.8



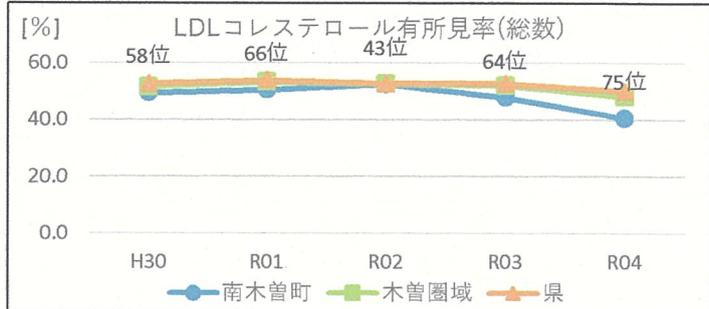
(13)LDLコレステロール ※120以上

(総数・性別)

総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	49.4	50.4	52.4	47.8	40.5
木曽圏域	51.4	53.2	52.6	51.9	48.0
県	52.8	53.9	52.8	52.8	50.1

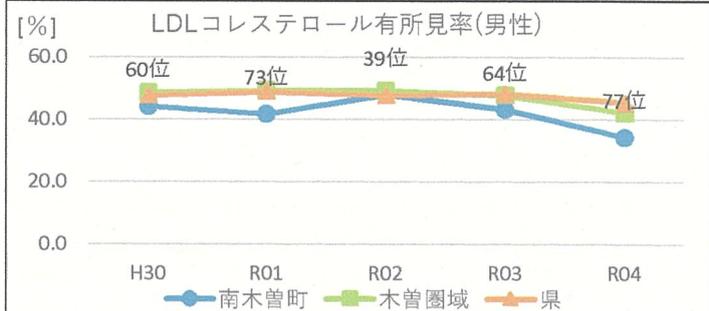
[%]



男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	44.1	41.7	47.9	43.2	34.3
木曽圏域	48.4	49.2	49.0	47.8	42.1
県	47.7	49.0	47.8	48.3	45.5

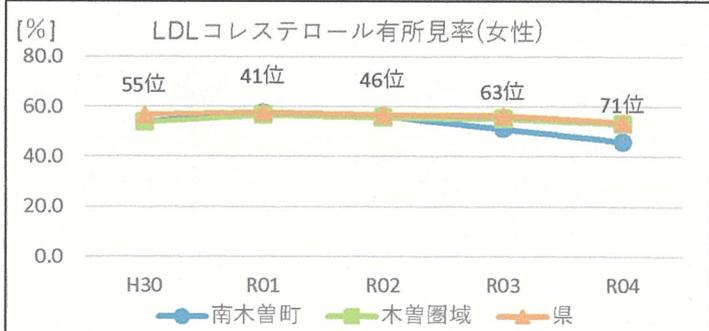
[%]



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	54.1	57.7	56.2	51.2	46.1
木曽圏域	53.9	56.6	55.6	55.3	53.1
県	56.8	57.9	56.8	56.4	53.8

[%]



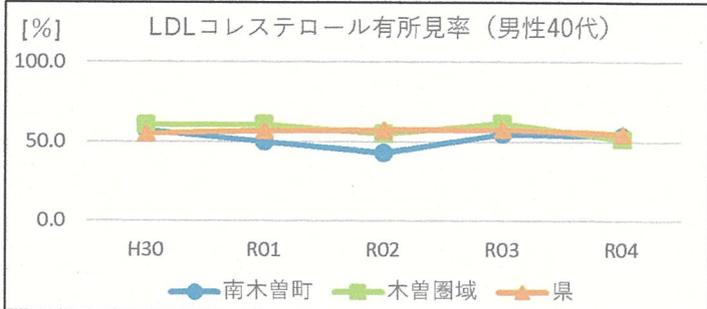
LDLコレステロール有所見者の割合は令和2年度までは増加していたが、それ以降は減少しており、令和4年度は令和2年度から11.9%減少し40.5%で県内順位は43位から75位に低下している。過去5年間で木曽圏域、県より低い水準で推移している。

男女別では、男性は令和2年度以降減少傾向であり、令和4年度は令和2年度から13.6%減少し34.3%で県内順位は39位から77位に低下している。女性は令和元年度以降減少傾向で令和元年度から令和4年度にかけて11.6%減少し46.1%で県内順位は41位から71位に低下しており、令和3年度以降は木曽圏域、県より低い水準で推移している。

(性・年代別)☆

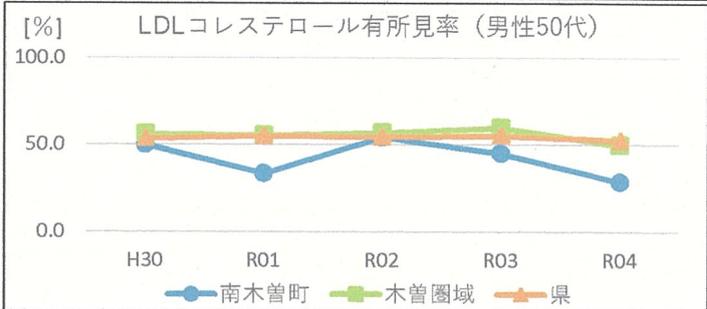
男性40代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	57.1	50.0	42.9	54.5	53.3
木曽圏域	60.3	60.8	54.5	61.5	51.3
県	55.2	56.8	57.1	57.8	54.8



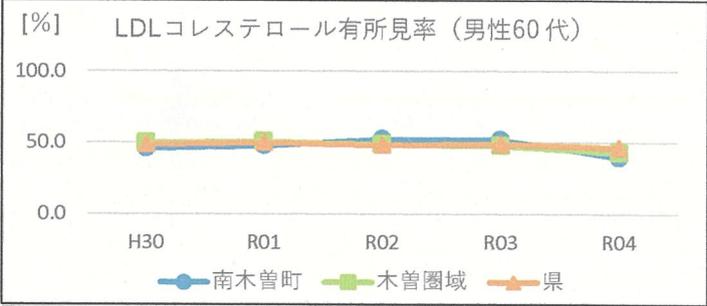
男性50代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	50.0	33.3	54.2	45.0	28.6
木曽圏域	56.3	55.2	56.9	59.5	49.6
県	53.7	55.2	54.4	55.3	52.7



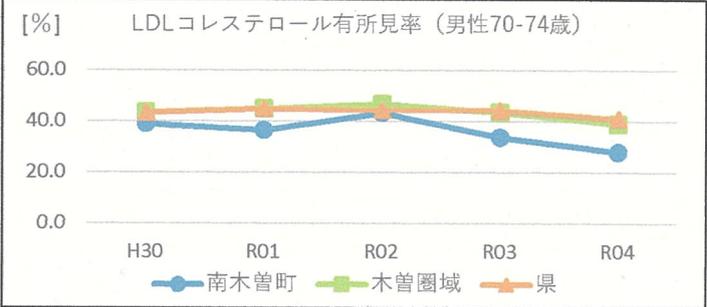
男性60代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	46.0	48.1	52.4	52.1	39.5
木曽圏域	49.6	50.4	48.8	47.9	42.9
県	48.8	50.1	48.3	49.2	46.5



男性70-74歳

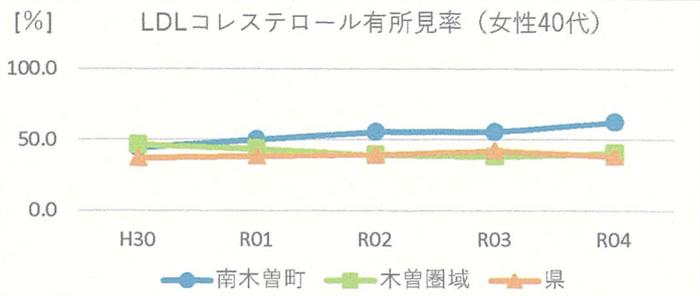
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	38.9	36.4	43.2	33.7	27.9
木曽圏域	43.3	44.9	46.7	43.5	38.8
県	43.4	45.0	44.3	44.3	41.0



女性40代

[%]

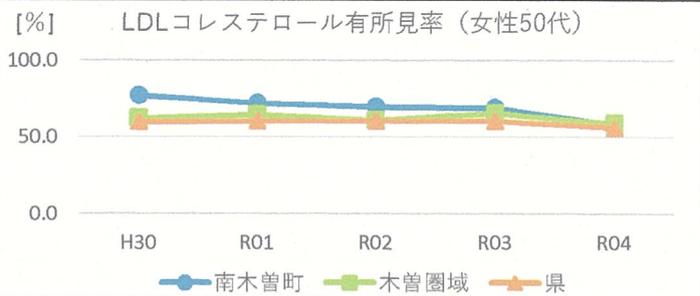
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	44.4	50.0	55.6	55.6	62.5
木曾圏域	46.5	43.5	39.1	38.1	40.3
県	37.1	38.5	39.8	42.4	38.3



女性50代

[%]

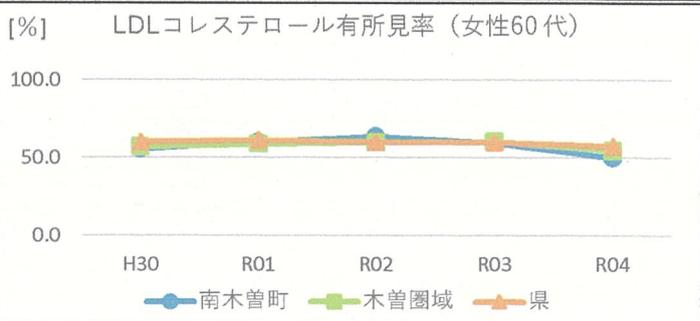
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	77.3	72.0	70.0	69.2	57.9
木曾圏域	62.3	64.5	60.9	65.7	58.7
県	59.7	60.4	60.7	60.6	56.5



女性60代

[%]

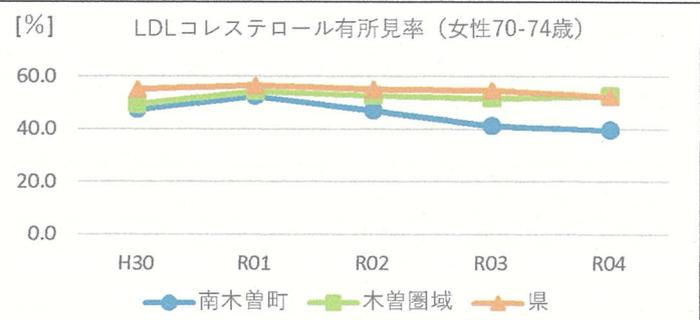
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	55.8	59.8	63.8	59.4	50.0
木曾圏域	56.8	58.6	60.0	60.1	54.6
県	60.3	61.4	60.4	59.9	57.5



女性70-74歳

[%]

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	47.5	52.4	47.0	41.2	39.6
木曾圏域	49.4	54.3	52.7	51.6	52.5
県	55.2	56.6	55.1	54.7	52.4



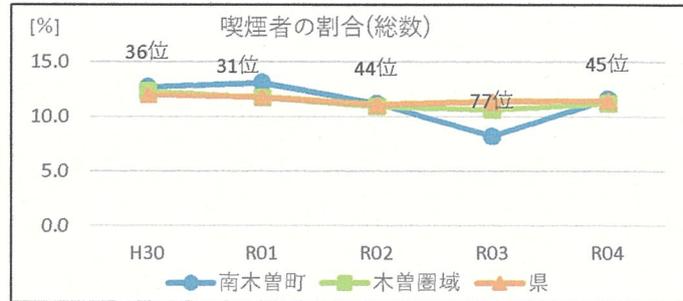
8) 質問票の状況

(1) 喫煙

(総数・性別)

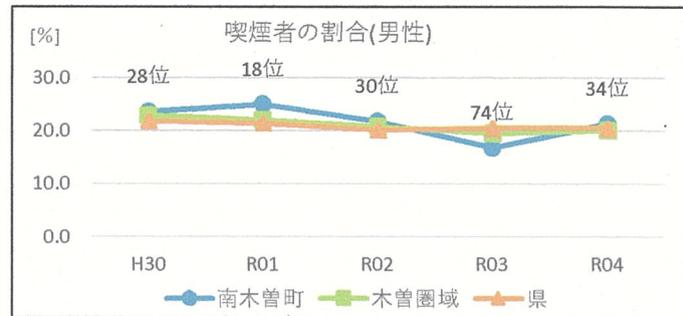
総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	12.7	13.1	11.2	8.2	11.6
木曾圏域	12.3	11.7	10.9	10.6	11.2
県	12.0	11.8	11.1	11.4	11.5



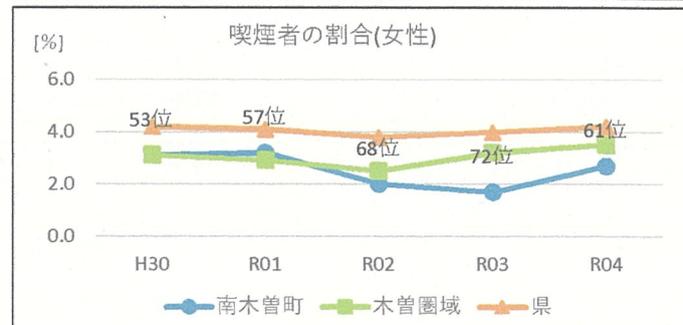
男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	23.6	25.0	21.8	16.8	21.4
木曾圏域	22.9	22.0	20.8	19.5	20.1
県	21.9	21.5	20.2	20.6	20.6



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	3.1	3.2	2.0	1.7	2.7
木曾圏域	3.1	2.9	2.5	3.2	3.5
県	4.2	4.1	3.8	4.0	4.2



喫煙者の割合は令和元年度から令和3年度まで減少傾向だったが、令和4年度は増加し11.6%で県内順位は45位で木曾圏域、県より高い値になっている。

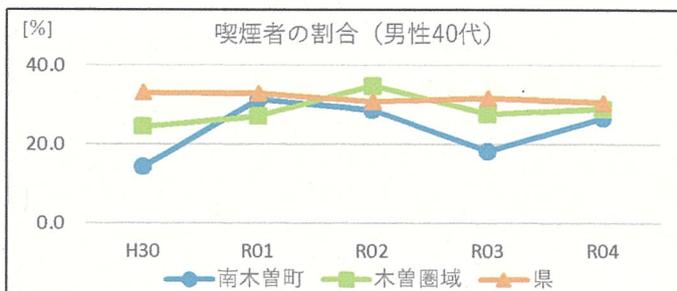
男女別では、男性は令和元年度から令和3年度まで減少傾向だったが、令和4年度は増加に転じ、21.4%で県内順位は34位で木曾圏域、県より高い値になっている。女性は令和元年度以降減少傾向だったが令和4年度は増加しており、令和2年度以降は木曾圏域、県より低い水準で推移している。

(性・年代別)☆

男性40代

[%]

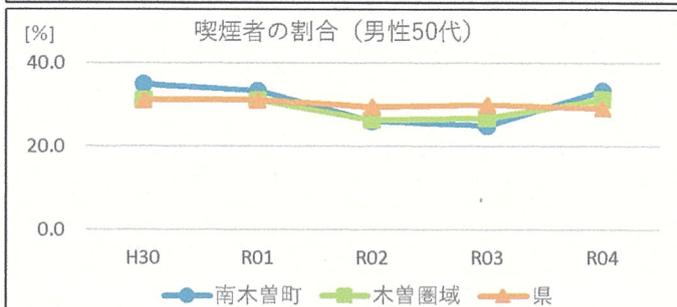
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	14.3	31.3	28.6	18.2	26.7
木曾圏域	24.4	27.0	34.8	27.7	28.9
県	33.1	32.9	30.8	31.7	30.6



男性50代

[%]

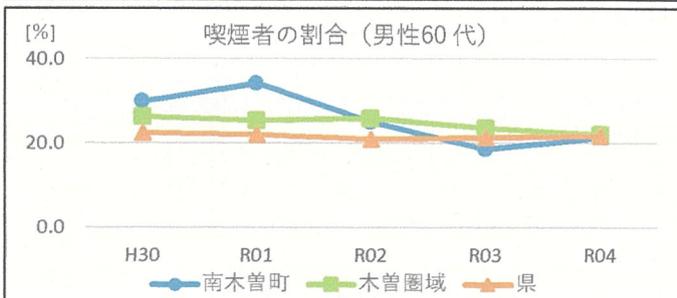
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	35.0	33.3	26.1	25.0	33.3
木曾圏域	31.1	31.2	26.3	26.7	31.3
県	31.1	31.2	29.5	30.1	29.2



男性60代

[%]

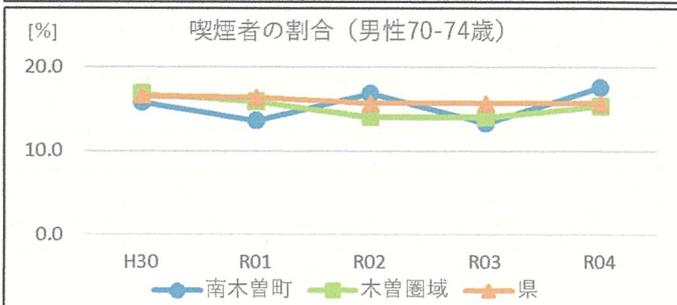
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	30.0	34.2	25.0	18.6	21.3
木曾圏域	26.3	25.3	25.8	23.6	22.0
県	22.5	22.1	21.0	21.4	21.8



男性70-74歳

[%]

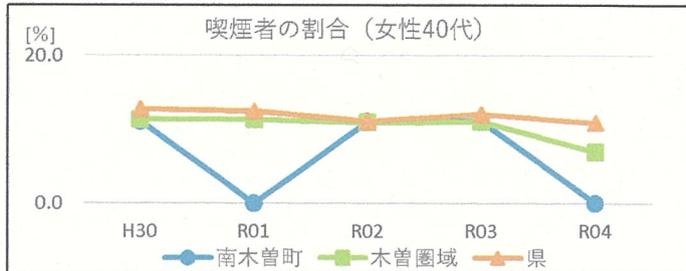
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	15.8	13.6	16.8	13.3	17.6
木曾圏域	16.8	15.9	14.0	14.0	15.3
県	16.6	16.4	15.7	15.7	15.7



女性40代

[%]

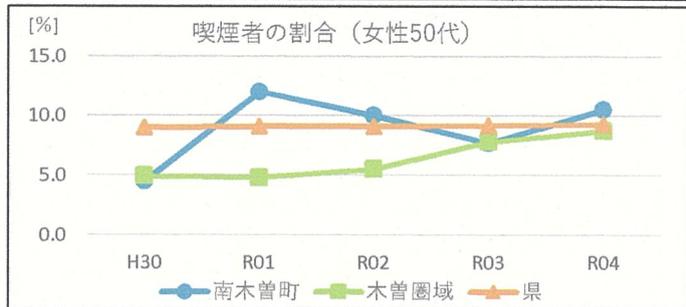
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0
木曾圏域	11.3	11.3	10.9	11.1	6.9
県	12.8	12.5	11.2	12.1	10.9



女性50代

[%]

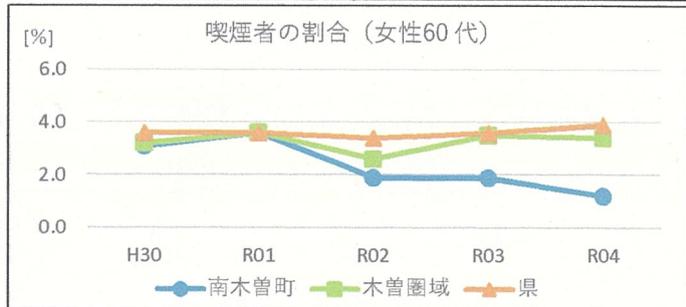
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	4.5	12.0	10.0	7.7	10.5
木曾圏域	4.9	4.8	5.5	7.8	8.7
県	9.0	9.1	9.1	9.2	9.3



女性60代

[%]

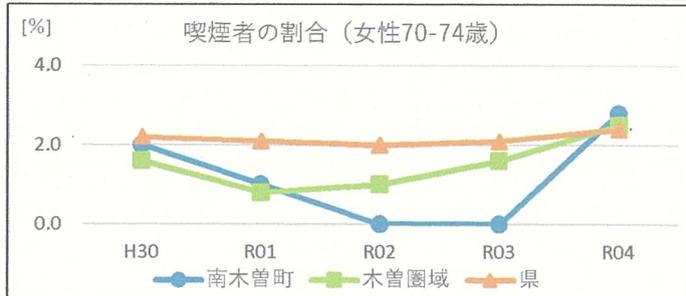
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	3.1	3.6	1.9	1.9	1.2
木曾圏域	3.2	3.6	2.6	3.5	3.4
県	3.6	3.6	3.4	3.6	3.9



女性70-74歳

[%]

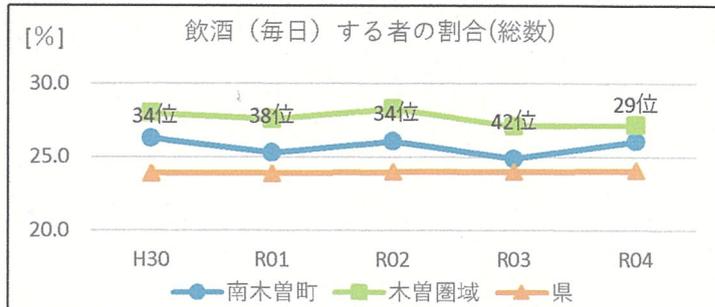
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	2.0	1.0	0.0	0.0	2.8
木曾圏域	1.6	0.8	1.0	1.6	2.5
県	2.2	2.1	2.0	2.1	2.4



(2) 飲酒(毎日)
(総数・性別)

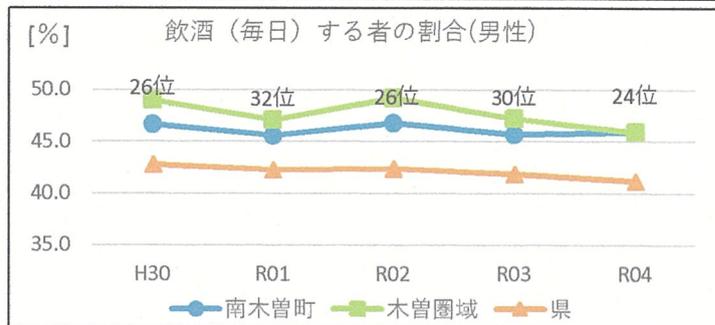
総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	26.3	25.3	26.1	24.9	26.1
木曽圏域	28.0	27.6	28.3	27.1	27.2
県	23.9	23.9	24.0	24.0	24.1



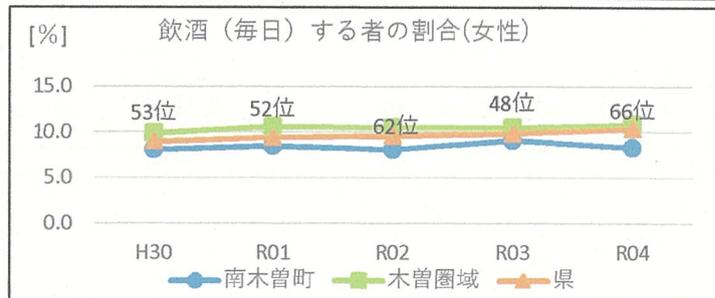
男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	46.7	45.6	46.8	45.7	45.9
木曽圏域	49.0	47.1	49.2	47.2	45.9
県	42.8	42.3	42.4	41.9	41.2



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	8.1	8.5	8.1	9.1	8.3
木曽圏域	9.9	10.6	10.5	10.5	10.8
県	9.0	9.4	9.6	9.9	10.4



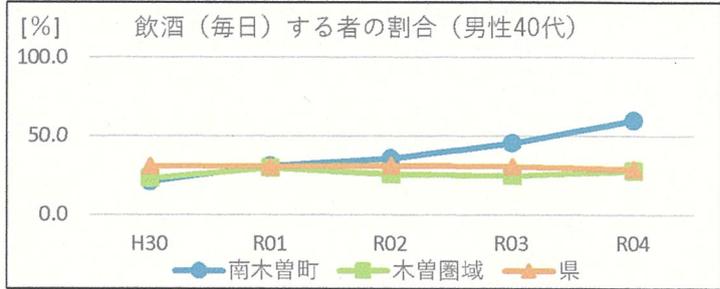
飲酒(毎日)する者の割合は横ばい傾向で、令和4年度は県より2.0%高い26.1%で県内順位は29位となっており、木曽圏域より低く県より高い水準で推移している。

男女別では、男性は横ばい傾向で県より高い水準で推移しており、令和4年度は木曽圏域と同水準の45.9%で県内順位は24位となっている。また、女性も横ばい傾向で、過去5年間木曽圏域、県より低い水準で推移しており、令和4年度は8.3%で県内順位は66位となっている。

(性・年代別)☆

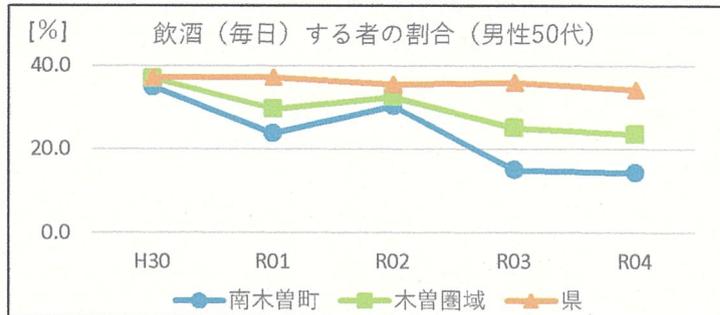
男性40代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	21.4	31.3	35.7	45.5	60.0
木曾圏域	23.1	29.7	25.8	24.6	27.6
県	31.2	30.9	31.4	30.7	29.1



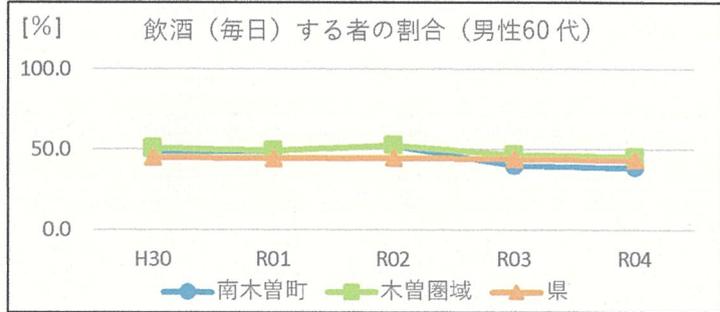
男性50代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	35.0	23.8	30.4	15.0	14.3
木曾圏域	37.0	29.6	32.5	25.0	23.5
県	37.2	37.2	35.6	35.9	34.3



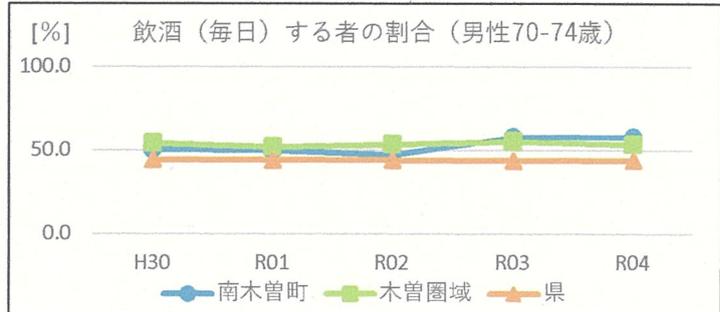
男性60代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	49.0	49.4	52.4	40.0	38.7
木曾圏域	50.7	49.3	52.5	46.7	45.2
県	45.2	44.5	44.8	44.1	43.2



男性70-74歳

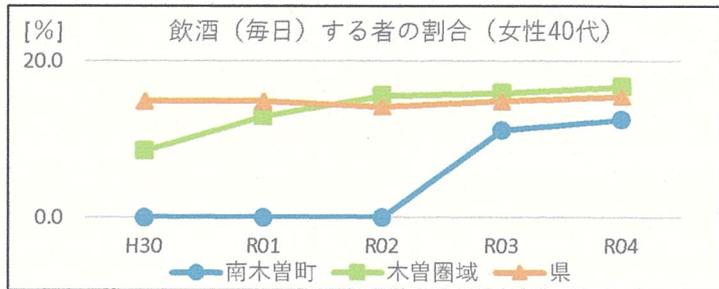
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	50.5	50.0	47.4	57.8	57.6
木曾圏域	54.0	52.0	53.5	55.2	53.5
県	44.4	44.1	44.2	43.9	44.0



女性40代

[%]

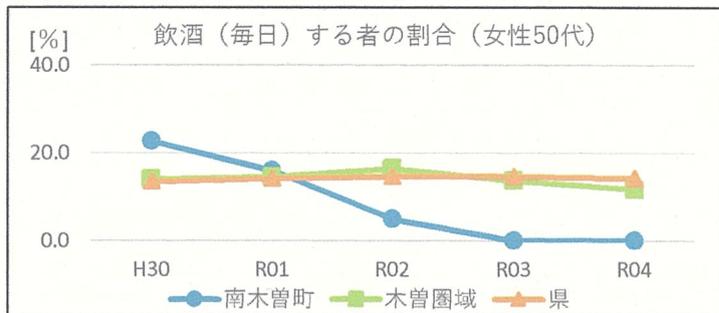
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	0.0	0.0	0.0	11.1	12.5
木曽圏域	8.5	12.9	15.6	15.9	16.7
県	14.9	14.9	14.2	14.9	15.5



女性50代

[%]

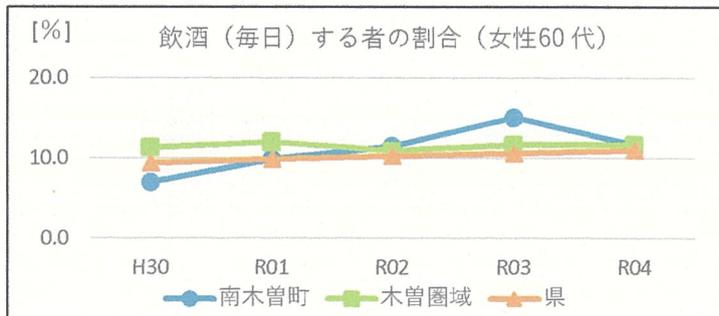
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	22.7	16.0	5.0	0.0	0.0
木曽圏域	13.9	14.5	16.4	13.7	11.7
県	13.5	14.2	14.7	14.7	14.2



女性60代

[%]

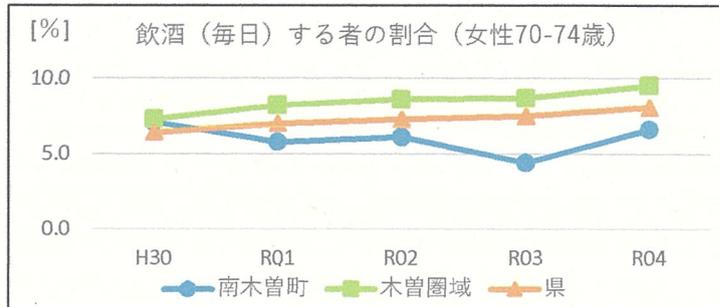
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	7.0	9.9	11.5	15.1	11.6
木曽圏域	11.3	12.0	10.9	11.6	11.6
県	9.4	9.9	10.3	10.6	11.0



女性70-74歳

[%]

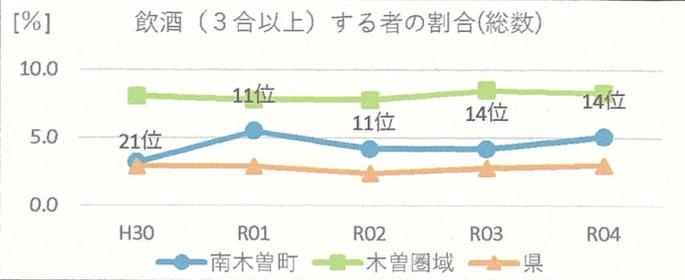
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	7.1	5.8	6.1	4.4	6.6
木曽圏域	7.3	8.2	8.6	8.7	9.5
県	6.4	7.0	7.3	7.5	8.1



(3) 飲酒(3合以上)
(総数・性別)

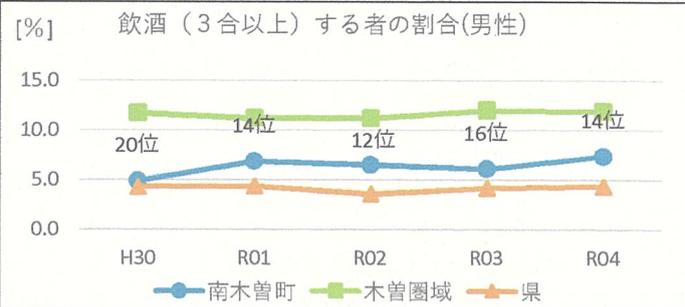
総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	3.2	5.5	4.2	4.2	5.1
木曽圏域	8.1	7.8	7.8	8.5	8.3
県	2.9	2.9	2.4	2.8	3.0



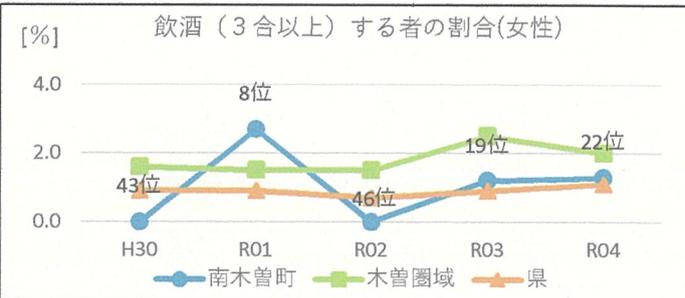
男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	4.9	6.9	6.5	6.1	7.4
木曽圏域	11.7	11.2	11.2	12.0	11.9
県	4.3	4.4	3.6	4.2	4.4



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曽町	0.0	2.7	0.0	1.2	1.3
木曽圏域	1.6	1.5	1.5	2.5	2.0
県	0.9	0.9	0.7	0.9	1.1



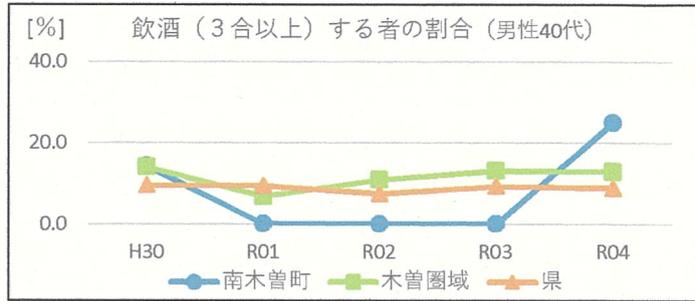
飲酒(3合以上)する者の割合は横ばい傾向であり、木曽圏域より低く県より高い水準で推移しており、令和4年度は5.1%で県内順位は14位となった。

男女別では、男性は横ばい傾向で令和4年度は県より3.0%高い7.4%で県内順位は14位となっており、過去5年間木曽圏域より低く県より高い水準で推移している。女性は平成30年度、令和2年度は0だったが令和元年度が2.7%と木曽圏域、県より高くなっている。令和3年度以降は増加傾向で木曽圏域より低い県より高い水準で推移している。

(性・年代別)☆

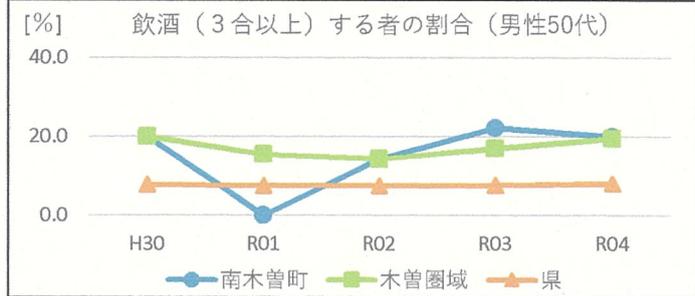
男性40代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	14.3	0.0	0.0	0.0	25.0
木曾圏域	14.0	6.8	10.8	13.2	12.8
県	9.6	9.4	7.5	9.3	8.9



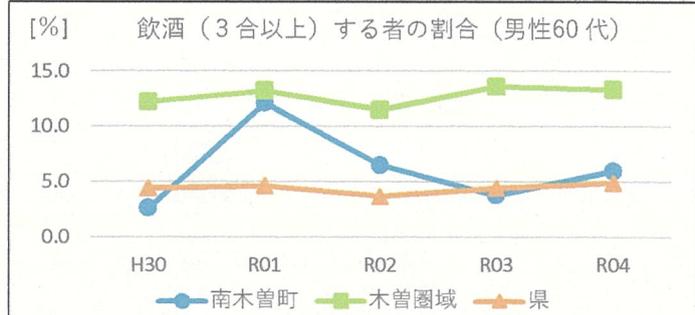
男性50代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	20.0	0.0	14.3	22.2	20.0
木曾圏域	20.0	15.4	14.3	16.9	19.6
県	7.8	7.6	7.5	7.7	8.1



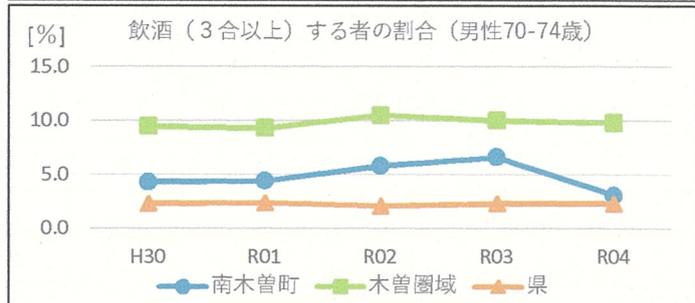
男性60代

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	2.6	12.1	6.5	3.8	6.0
木曾圏域	12.2	13.2	11.5	13.6	13.3
県	4.4	4.6	3.7	4.4	4.9



男性70-74歳

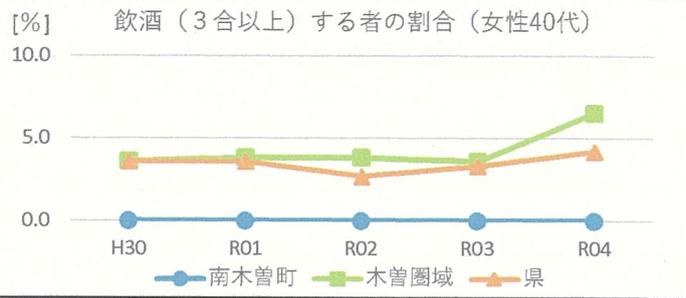
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	4.3	4.4	5.8	6.6	3.1
木曾圏域	9.5	9.3	10.5	10.0	9.8
県	2.3	2.4	2.1	2.3	2.3



女性40代

[%]

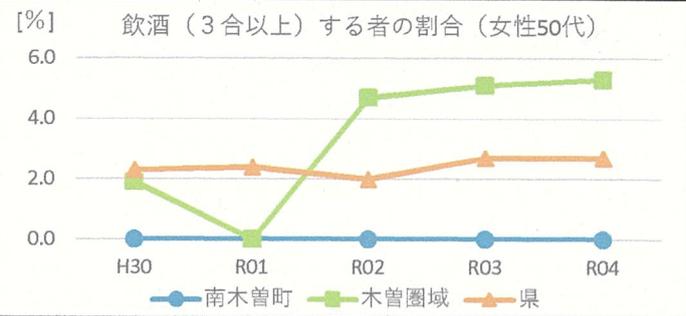
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木曾圏域	3.6	3.8	3.8	3.6	6.5
県	3.6	3.6	2.7	3.3	4.2



女性50代

[%]

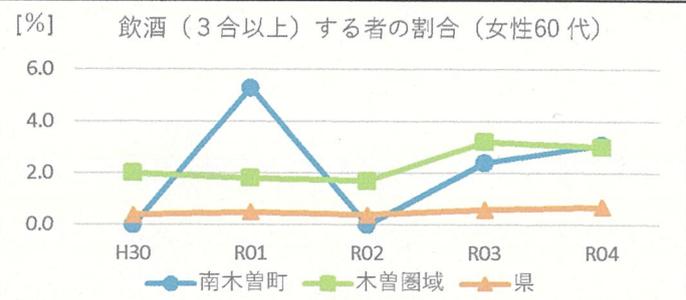
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木曾圏域	1.9	0.0	4.7	5.1	5.3
県	2.3	2.4	2.0	2.7	2.7



女性60代

[%]

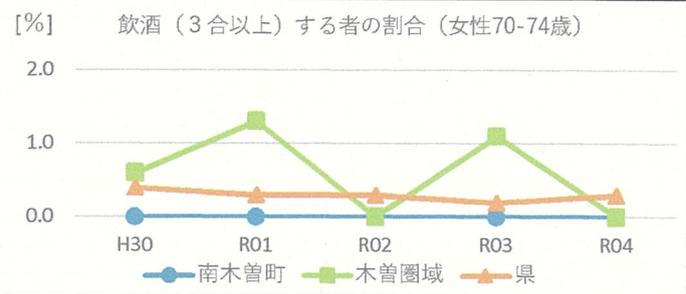
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	0.0	5.3	0.0	2.4	3.1
木曾圏域	2.0	1.8	1.7	3.2	3.0
県	0.4	0.5	0.4	0.6	0.7



女性70-74歳

[%]

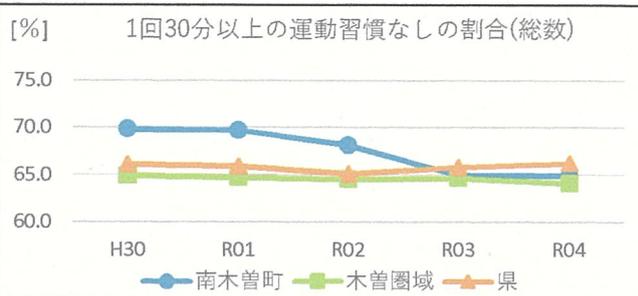
年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木曾圏域	0.6	1.3	0.0	1.1	0.0
県	0.4	0.3	0.3	0.2	0.3



(4) 1回30分以上の運動習慣なし
(総数・性別)

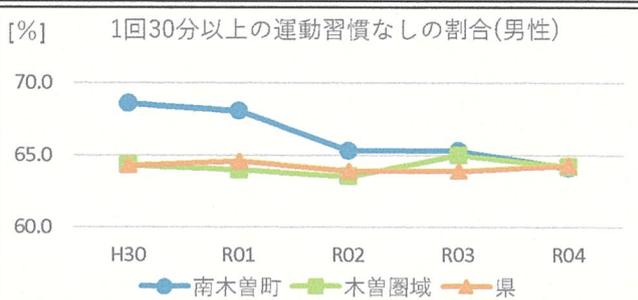
総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	69.8	69.7	68.1	64.9	64.9
木曾圏域	64.9	64.7	64.5	64.6	64.1
県	66.1	65.9	65.1	65.8	66.2



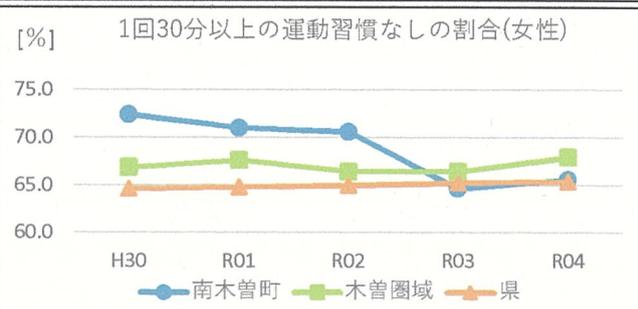
男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	68.6	68.1	65.3	65.3	64.1
木曾圏域	64.3	64.0	63.5	65.0	64.2
県	64.3	64.6	63.9	63.9	64.3



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	72.4	71.0	70.6	64.6	65.6
木曾圏域	66.8	67.6	66.4	66.4	67.9
県	64.6	64.8	65.0	65.2	65.4



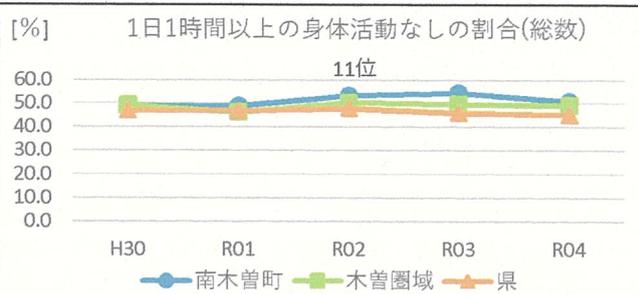
1回30分以上の運動習慣なしの方の割合は平成30年から4.9%下がり、木曾圏域より低く県より高い水準で推移している。

男女別では、男性は平成30年度より減少傾向にあり、令和4年度は木曾圏域、県より低い。女性は平成30年度は、木曾圏域、県よりも高かったが、令和4年度は県より高く木曾圏域よりも低い。

(5) 1日1時間以上の身体活動なし
(総数・性別)

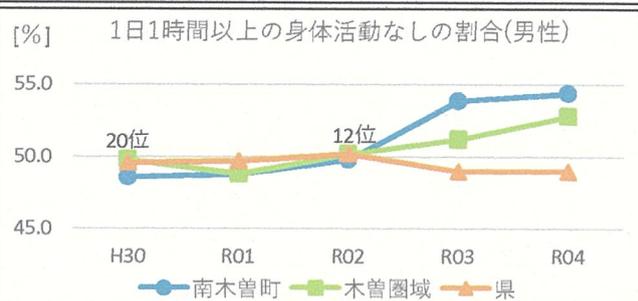
総数

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	48.7	48.9	53.3	54.4	50.8
木曾圏域	49.0	46.2	50.4	49.7	49.0
県	46.8	46.8	47.8	45.9	45.2



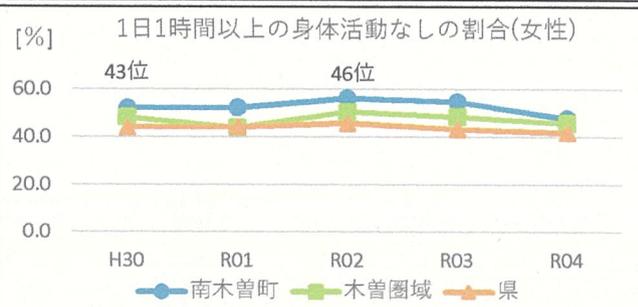
男性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	48.6	48.8	49.8	53.9	54.4
木曾圏域	49.8	48.8	50.2	51.2	52.8
県	49.6	49.7	50.2	49.0	49.0



女性

年度	H30	R01	R02	R03	R04
南木曾町	52.1	52.4	56.3	54.7	47.7
木曾圏域	48.3	43.9	50.5	48.4	45.7
県	44.0	44.2	45.8	43.3	41.8



1日1時間以上の身体活動なしの方の割合は、平成30年度よりも増加し、令和3年度は54.4%と高値になったが、令和4年度は減少に転じた。

男女別では、男性は横ばいで推移していたが、令和2年度からは増加傾向に転じ、令和4年度は木曾圏域、県よりも高い54.4%となった。女性は平成30年度から増加傾向にあったが、令和3年度から減少傾向に転じ、47.7%となったが、木曾圏域、県よりも高い状況である。

第3章 健康指標の分析による健康課題の設定

No. 健康課題(頁)	R4実績	目標	R10 目標 値	事業名
1 特定健診受診率(21頁)	68.4	向上	69.0	特定健診(集団・個別・ドック等)
2 II度高血圧以上の方の割合(42頁)	3.1	減少	2.8	保健指導(受診者全員、結果報告会・訪問等)
3 HbA1c8.0以上の方の割合(44頁)	1.8	減少	1.2	DMプログラム
4 HDLコレステロール40未満の方の割合(73頁)	5.0	減少	4.4	インターバル速歩
5 メタボリックシンドローム予備群及び該当者割合(46頁・49頁)	37.6	減少	37.0	未受診者対策
6 特定保健指導終了率(25頁)	85.2	向上	86	特定保健指導
7 特定保健指導の対象者の減少率(29頁)	21.7	向上	22.3	若年層早期介入事業

第4章 健康課題・共通評価指標における個別保健事業

1 特定健診受診率

健康課題に対する目標の設定

○目標区分等		R4は実績、その他は目標						
短期/中長期	アウトカム/アウトプット	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
短期	アウトカム	68.4	68.5	68.6	68.7	68.8	68.9	69.0

○国保保健事業の内容

事業名	国保特定健康診査
目的	<p>内臓脂肪の蓄積に起因した生活習慣病に係る国保特定健康診査を実施し、自らの健康を被保険者が管理できるよう支援する。</p> <p>町では継続受診者の増加を目指し、受診率が下がらないよう本事業を継続する。</p>
事業内容	<p>年度年齢40歳から75歳の誕生日前日までの国保被保険者を対象に、標準的な健診・保健指導プログラムに基づいた健診を実施する。</p> <p>集団健診、医療機関での個別健診、人間ドック受診料補助等、健診を受けやすい体制を整える。</p>
実施体制	<p>・担当職員(職種) 国保:事務職1名、雇上げ事務職数名、保健:保健師3名</p> <p>・関係機関(委託先)篠崎医院、古根医院、木曾病院、坂下診療所、近藤クリニック、中部公衆医学研究所、長野県国民健康保険連合会</p>

2 II度高血圧以上の方の割合

○健康課題に対する目標の設定

目標区分等		R4は実績、その他は目標							
短期/中長期	アウトカム/アウトプット	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
短期	アウトカム	3.1	3.05	3.0	2.95	2.9	2.85	2.8	

○国保保健事業の内容

事業名	健診結果報告会
目的	国保特定健康診査受診者に対して、丁寧な結果返し及び保健指導を実施し、自ら健康づくりに留意しながら健診を継続受診できる体制を整える。
事業内容	個別健診受診者には訪問にて、集団健診受診者には各地区巡回型の結果返却を専門職(保健師・管理栄養士)がおくすり手帳、血圧手帳、問診票などを確認しながら家庭血圧の計測・記録や減塩の方法を提案(予約制・個別対応)する。
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員(職種)国保:事務職1名、雇上げ5名(事務職2名、保健師2名、管理栄養士1名)、保健:保健師3名、管理栄養士1名 ・関係機関(委託先)健康ライフサポート合同会社

3 HbA1c8.0以上の方の割合

○健康課題に対する目標の設定

目標区分等		R4は実績、その他は目標							
短期/中長期	アウトカム/アウトプット	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
短期	アウトカム	1.8	1.7	1.6	1.5	1.4	1.3	1.2	

○国保保健事業の内容

事業名	糖尿病性腎症重症化予防プログラム
目的	生活習慣の改善によって重症化を防ぐことができる”糖尿病性腎症(糖尿病による腎臓障がい)”の発症を予防する。
事業内容	<p>国保特定健診等受診結果にて空腹時血糖126mg/dl以上又は随時血糖200mg/dl以上又はHbA1c6.5%以上で治療を受けていない方を対象に、治療と並行して月1回1時間×4回の栄養指導を実施する。</p> <p>かかりつけ医(篠崎医院、古根医院、木曾病院)と連携した保健指導により、治療(服薬)と健診と生活習慣の改善を継続する重要性を理解していただく。</p>
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・担当職員(職種)国保:事務職1名、保健:管理栄養士1名 ・関係機関(委託先)健康ライフサポート合同会社

4 HDLコレステロール40未満の方の割合

○健康課題に対する目標の設定

目標区分等		R4は実績、その他は目標						
短期/中長期	アウトカム/アウトプット	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
短期	アウトカム	5.0	4.9	4.8	4.7	4.6	4.5	4.4

○国保保健事業の内容

事業名	インターバル速歩教室
目的	毎日一万歩を歩くよりと運動効果が高いと言われているインターバル速歩を通じて、身体へ過度な負担や時間をかけずに、効率的に健康を維持し、運動習慣をつける。
事業内容	塾大メイト(活動量計)を参加者に貸与し、1回15分、週に4回(計1時間)、塾大メイトの指示に従い歩いてもらう。 毎月1回、データ転送日に転送拠点(社会体育館)に集ってもらい、転送日から遡って1ヶ月間のトレーニングレポート(トレーニング実施日、時間、蓄積されたデータ等からのアドバイス)を交付する。その日に合わせて毎月歩き方指導、運動相談、栄養相談、筋力アップ講座等を行い、参加者が継続しやすいようサポートをする。実施の前後に形態測定(身長・体重・体脂肪率・腹部周囲径・血圧)、体力測定(持久力・脚筋力・ふらつき度)、筋力測定、血液検査を行い、変化を実感してもらう。
実施体制	・担当職員(職種)国保:事務職1名、保健:保健師1名 ・関係機関(委託先)なぎそチャレンジクラブ

5 メタボリックシンドローム予備群及び該当者割合

○健康課題に対する目標の設定

目標区分等		R4は実績、その他は目標						
短期/中長期	アウトカム/アウトプット	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
短期	アウトカム	37.6	37.5	37.4	37.3	37.2	37.1	37.0

○国保保健事業の内容(個別保健事業シート)

事業名	未受診者対策
目的	各種検診該当者意向調査の結果をリスト化し、対象者全員の進捗管理を行い、未受診者の減少を図る。
事業内容	前年度2月に各種検診該当者意向調査を全戸配布。4月にデータで返却され、5月の個別健診、8月の集団健診までに、特定健診を「受けない」、「治療中」、「職場で受ける」と回答した方へ訪問等で町の健診について説明する。 9月以降は、「町の集団健診を受ける」と回答して未受診だった方も追加して、個別健診の受診を勧める。
実施体制	・担当職員(職種)国保:事務職1名、雇上げ管理栄養士1名、保健:保健師3名、管理栄養士1名

6 特定保健指導終了率

○健康課題に対する目標の設定

目標区分等		R4は実績、その他は目標						
短期/中長期	アウトカム/アウトプット	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
短期	アウトカム	85.2	85.3	85.4	85.5	85.6	85.7	85.8

○国保保健事業の内容(個別保健事業シート)

事業名	国保特定保健指導(特定健診継続受診対策)
目的	健診結果から、自らの健康状態(治療するには至らない、各高値の重なり)を自覚していただき、次年度の健診までに生活習慣などを見直して健やかに生活できるような支援を実施する。 国の目標値(60%)は平成25年度(2013)以降達成できている。対象者はほぼ次年度の特定健診も受診しているが、継続して対象となる方が多く、保健指導の内容については課題。
事業内容	国保特定健診の結果を返却する際、専門職(保健師、管理栄養士)から全員に丁寧な結果の説明、保健指導を実施。健診を継続して受診し、自らの健康管理に役立てる意識の向上を図っている。 国保特定保健指導の対象者には、健診結果返却時に”動機付け支援”や”積極的支援”の対象者になっていることも説明する。次年度の国保特定健診までに2~5回の訪問を実施して健康づくりを支援する。
実施体制	・担当職員(職種)国保:事務職1名、保健:保健師1名、管理栄養士1名

7 特定保健指導対象者の減少率

○健康課題に対する目標の設定

目標区分等		R4は実績、その他は目標						
短期/中長期	アウトカム/アウトプット	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
短期	アウトカム	21.7	21.8	21.9	22.0	22.1	22.2	22.3

○国保保健事業の内容(個別保健事業シート)

事業名	若年層早期介入事業
目的	若いうちから町の健診を受け、結果を自分のものにできるような習慣を付けて、将来の特定保健指導対象者を作らないために、60・70歳代と比較して受診率の低い20・30歳代の町民に対して、健診を無料で受けられる体制をとっている。
事業内容	今までは健診結果に異常のない若者へ結果を郵送で返却することもあったが、どのような結果であっても個別の対応・説明が必要と考え、健診結果報告会や訪問にて丁寧な結果の説明・保健指導を実施。
実施体制	・担当職員(職種)国保:事務職1名、保健:保健師1名

第5章 第4期特定健康診査等実施計画

1 第4期特定健康診査等実施計画について

医療保険者は、高齢者の医療の確保に関する法律第19条において、特定健康診査等実施計画を定めるものとされており、第1期及び第2期は5年を1期としていたが、医療費適正化計画等が見直されたことをふまえ、第3期(平成30年度以降)からは6年を一期として策定することにした。本計画はデータヘルス計画と一体的に作成することが出来るため、第3期データヘルスヘルス計画の一部として作成する。

2 南木曾町の実施状況

	特定健診実施率	特定保健指導終了率
平成30年度	72.4%	82.0%
令和元年度	70.3%	103.8%
令和2年度	71.1%	88.0%
令和3年度	67.1%	84.6%
令和4年度	68.4%	85.2%

3 達成目標

	特定健診実施率	特定保健指導終了率
南木曾町 R4 現状	68.4%	85.2%
南木曾町 R10 目標値	69.0%	85.8%
全国目標 第4期	70%以上	45%以上
第4期における保険者種別の目標 市町村国保	60%以上	60%以上

4 実施方法

1)実施形態

医療機関における個別健診、健診機関による集団健診により、被保険者が受診しやすい健診体制を構築する。また、人間ドック・職場健診を受けた方には、健診結果の提供を随時お願いし、中津川市国民健康保険坂下診療所とは情報提供事業契約を締結している。

2)特定健診委託基準

高齢者の医療の確保に関する法律第28条及び実施基準第16条第1項に基づき、具体的に委託できる者の基準については厚生労働大臣の告示において定められており、「篠崎医院・古根医院・中津川市国民健康保険坂下診療所・県立木曾病院・近藤クリニック・中部公衆医療研究所」と委託契約を締結している。

3) 特定健診実施項目

内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための特定保健指導を必要とする人を抽出する国が定めた項目に加え、追加の検査(HbA1c・血清クレアチニン・尿酸、尿潜血、心電図)を実施している。また、血中脂質検査のうち LDL コレステロールについては、中性脂肪が 400mg/dl 以上又は食後採血の場合は non-HDL コレステロールの測定に変更可能となっている。(実施基準第 1 条 4 項)

4) 健診実施スケジュール

2～3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
意向調査・健診日程及び受診方法案内	広報・個別受付開始	個別健診				↔ 集団健診					

5) 特定保健指導

特定保健指導は、実施要件を法令で定めており、下記表のとおりとする。

腹囲	追加リスク	④喫煙	対象	
	①血糖 ②脂質 ③血圧		40～64 歳	65～74 歳
≥85 cm(男性)	2つ以上該当	/	積極的支援	動機付け支援
≥90 cm(女性)	1つ該当	あり		
上記以外で BMI ≥25	3つ該当	/	積極的支援	動機付け支援
	2つ該当	あり		
	1つ該当	なし		

特定保健指導の目的は、対象者が自分の健康に関するセルフケア(自己管理)をできるようにし、生活習慣病に移行しないようにすることを踏まえ、対象者個人の特性に応じて、身体状況及び生活習慣の改善を重視した支援を管理栄養士、保健師が通年実施する。

また、特定保健指導は特定健診実施後、可能な限り早期に実施する。なお、開始から終了まで 3 か月以上を要するが、年度を跨いで実施した際もどちらかの年度で終了報告を行う。生活習慣の改善により予防効果が大きく期待できる方を明確にし、優先順位をつけて対象者全員に特定保健指導を実施する。

4 健診及び保健指導の記録の管理及び保存

特定健診のデータは、国の通知「電磁的方法により作成された特定健康診査及び特定保健指導に関する記録の取り扱いについて(平成 20 年 3 月 28 日健発第 0328024 号、保発第 0328003 号)」に基づき作成されたデータ形式で、健診実施機関から代行機関に送付され、特定健診等データ管理システムに保管される。人間ドック・職場健診・医療機関で検査を行なっている者のデータ提供については、特定健診等データ管理システムへデータの登録を行う。

また、平成 30 年度からは、システムとしてマルチマーカーを導入し、特定健診等データ管理システムに登録されたデータを読み込むことで、経年(5 年)記録の見える化が可能となり、健康管理を行なえるようにした。

特定健診等の記録の保存義務期間は、規則第 22 条及び 25 条に基づき、記録の作成日から最低 5 年間、又は加入者が他の保険者に加入となった日の属する年度の翌年度の末日までとなるが、生涯を通じた自己の健康管理の観点から、町民となっている限りはデータ等の保存に努める。

第3期データヘルス計画
第4期特定健康診査等実施計画

発行日／令和6年3月
発行／南木曾町 住民課